OKUSAWA DOCUMENTS

OKUSAWA CONTEMPORARY ART AND DESIGN DOCUMENTS

芸術・デザイン・科学・コンストラクション

Art, Design, Science, Construction

2012.3.3 - 2013.3.2

CONTENTS

01 ARCHITECTURE – Okusawa Station – 7

02 SCULPTURE – 21

03 ESPRESSIONE NUOVA – 35

04 ARCHITECTURE PHOTO – 51

05 POSTER – 65

06 INDUSTRIAL DESIGN – 81

07 ARCHITECTURE – 101

08 BOOK DESIGN – 121

09 DIGITAL ART – 139

10 UNCONSCIOUS NATURE AND CONSCIOUS OBJECT – 157

現代美術の啓蒙を目的に健康的で深い精神のコンテンポラリーアート、建築、デザインを軽やかに提示、OKUSAWA CONTEMPORARY ART AND DESIGN DOCUMENTSから発信します。
ジャンルの境界から新しい思想の表現が生まれる。
もっとも個人的でありしかも普遍的でなければならない。
簡潔な作品は簡潔な空間を構築させ、簡潔な精神を現出させる。
一年間限定・10回の企画展で、そのことを具現化した。

OKUSAWA DOCUMENTSプロデューサー／ディレクター
佐々木宏子（現代美術家）

For enlightenment about contemporary art, we propose a healthy and spiritual art, architecture and design in our time by showing them light heartedly at Okusawa Contemporary Art and Design Documents. Some new expression of ideas might be born from the boundary between different genres, and the expression should be the most individual and universal as well beyond the times. The concise work of art constructs the concise space and therein the concise spirit appears, which we realized by ten exhibitions held in a year.

Sasaki, Hiroko
Producer / Director of The Okusawa Documents
Contemporary artist

無を売る店

1年間のギャラリー・プロジェクトで画家が描いた無形のかたちを振り返る

東京世田谷にある東急目黒線の奥沢駅を降りて南側に歩いていくと、古くからの商店が立ち並ぶ奥沢商店街がある。そのなかの一軒、長きにわたる営業を終えたばかりの商店跡が、ボランティア・スタッフによる自前の設計と施工で白壁のギャラリーに改装され、再びシャッターを開けた。

最初はガラス越しに作品を覗き込むようにして通り過ぎていた人びとが、次第に足を止めて中に入ってきた。近隣の小学校の先生が子どもたちを連れて訪れた。オープニングのトーク・ショーには遠方から観客が集まり、その模様はユーストリームでインターネット上にも公開された。

これは画家・佐々木宏子がプロデューサー／ディレクターとなり、身近な生活圏から広く社会に向けて発信した1年間のプロジェクト、OKUSAWA CONTEMPORARY ART AND DESIGN DOCUMENTSの全記録である。10のテーマからなるプログラムでは、知古の作家の作品や貴重な資料の展示を通じて、この画家の絵画制作を培ってきたモダン・アートとモダン・デザインの美と精神が、さまざまな人たちの内面に浸透していく過程でもあった。それは彼らの生活／人生のなかの新たな肥やしとともに、さらに永い間、共有されていくだろう。

この画家は、毎日の食卓に糧を供給した商店を、人が生きるために必要なそれ以外のものを無償で社会に提供する場所に変貌させた。商店街のなかで唯一の何も売らない店とは、じつのところは「無」を売る店だったのではないか。1年間のプロジェクトの後、シャッターは再び閉じられたが、人びとの心眼は開かれ続ける。なにか法話のようだが、これはまぎれもない実話である。

OKUSAWA DOCUMENTSエディター

楠見清（美術評論家／元美術手帖編集長）

Store to Sell Nothing

One Year Gallery Project by a Painter

When you get off the Tokyu Meguro line at Okusawa station in Setagaya, Tokyo and walk down to the south, you will find a street lined with old, small-scale stores, the Okusawa shopping district. One of the stores closed down its business a few years ago, but it was redesigned and transformed into a white cube by DIY construction, and reopened as a gallery.

People who first passed by generally only looked inside through the show windows, but then they gradually stopped and entered. The children of the neighboring elementary schools also came by, accompanied by their teachers. Additionally, the gallery held discussions with artists that were broadcast live on Ustream, gathering an audience from far and near.

Hiroko Sasaki, an artist and the gallery's producer and director, sent her message out broadly, from the private to the public. "Okusawa Contemporary Art and Design Documents" is a documentation of one year of the gallery project. Through exhibiting art works and valuable materials, including Sasaki's own collections, the program's ten themes showcased the aesthetics and spirit of contemporary art and design, which cultivated her own paintings. Permeated in various peoples' minds, it is certain to influence aspects of their lives for a very long time.

Sasaki transformed a store, which had supplied food to everyone's dining table into a place that offered other necessities of life, free of charge. After one year the temporary gallery, a store to sell "nothing," has closed again, but now people's minds have been opened to "something" different. It sounds like a Dharma talk but its a true story.

Kusumi, Kiyoshi

Editor of The Okusawa Documents

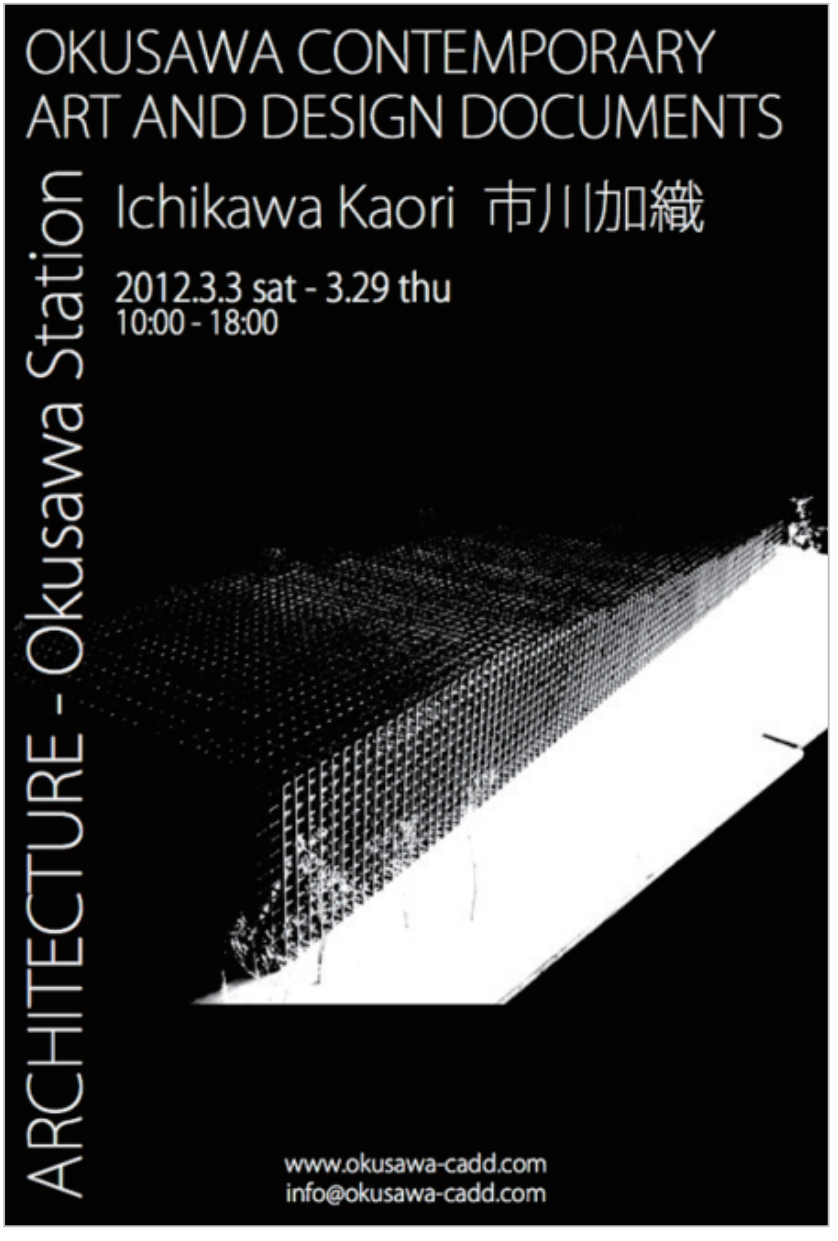
Art critic

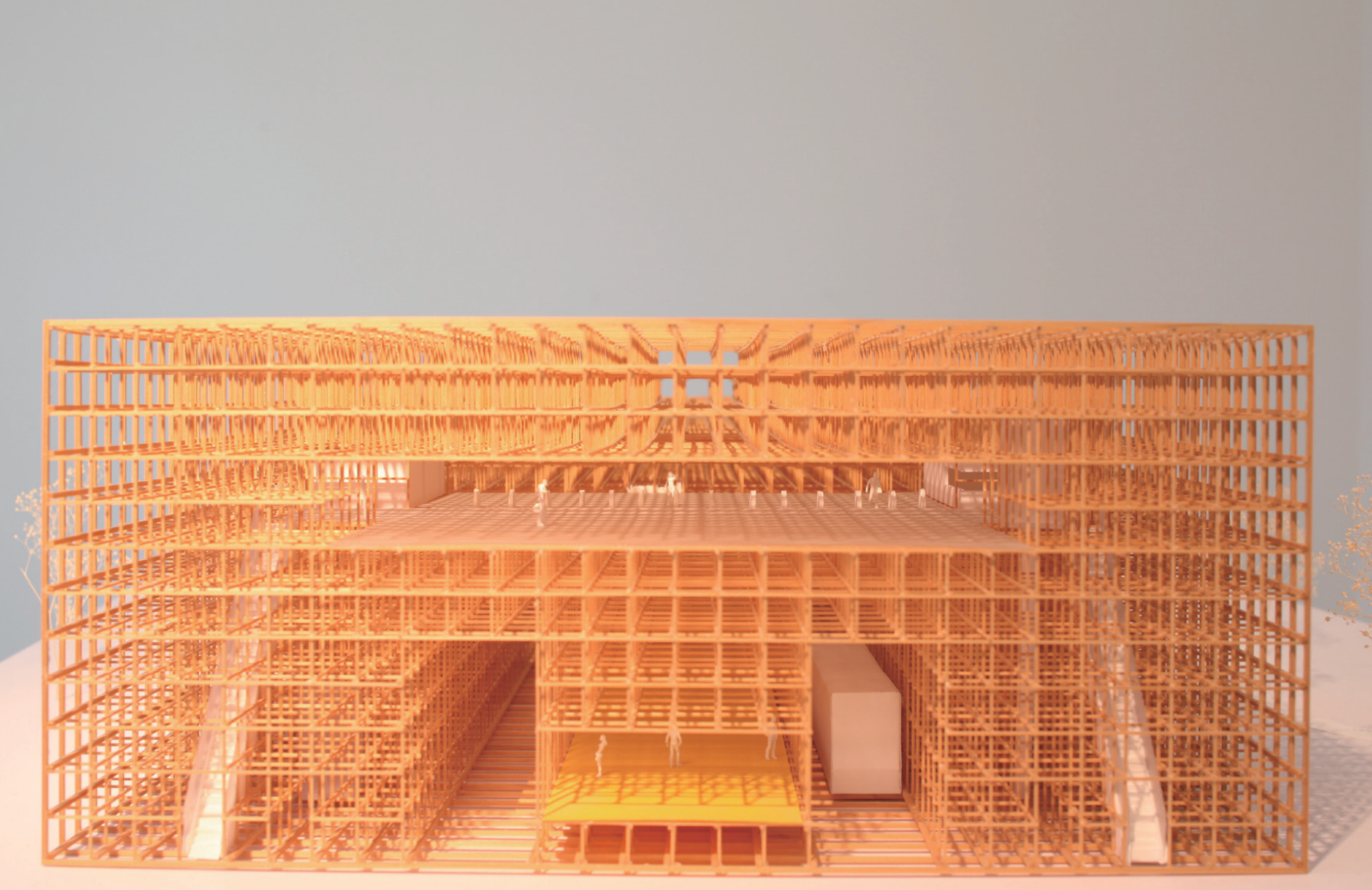
01

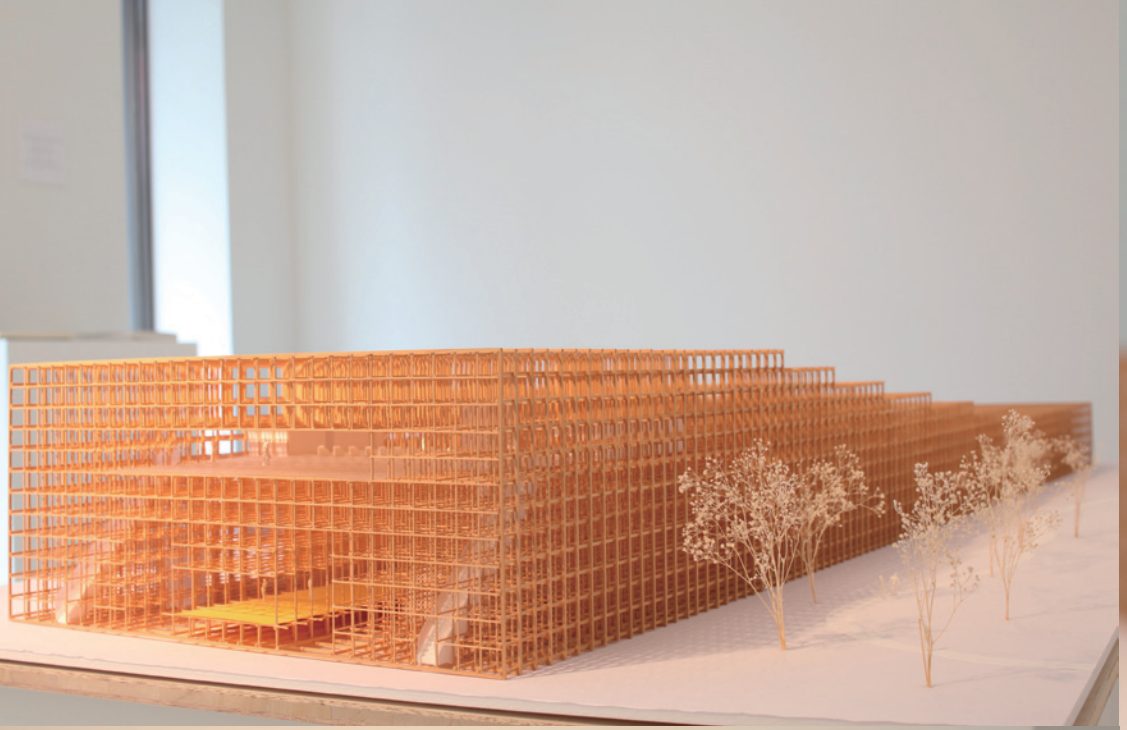
ARCHITECTURE
Okusawa Station

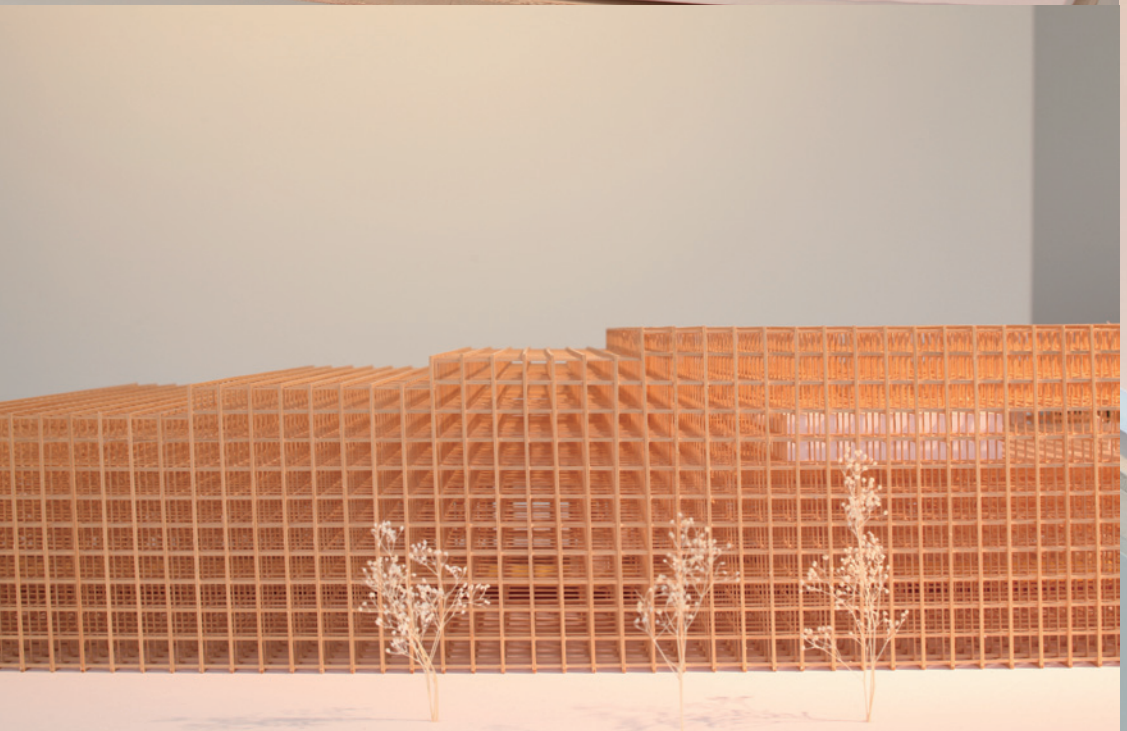
2012.3.3 sat - 3.29 thu

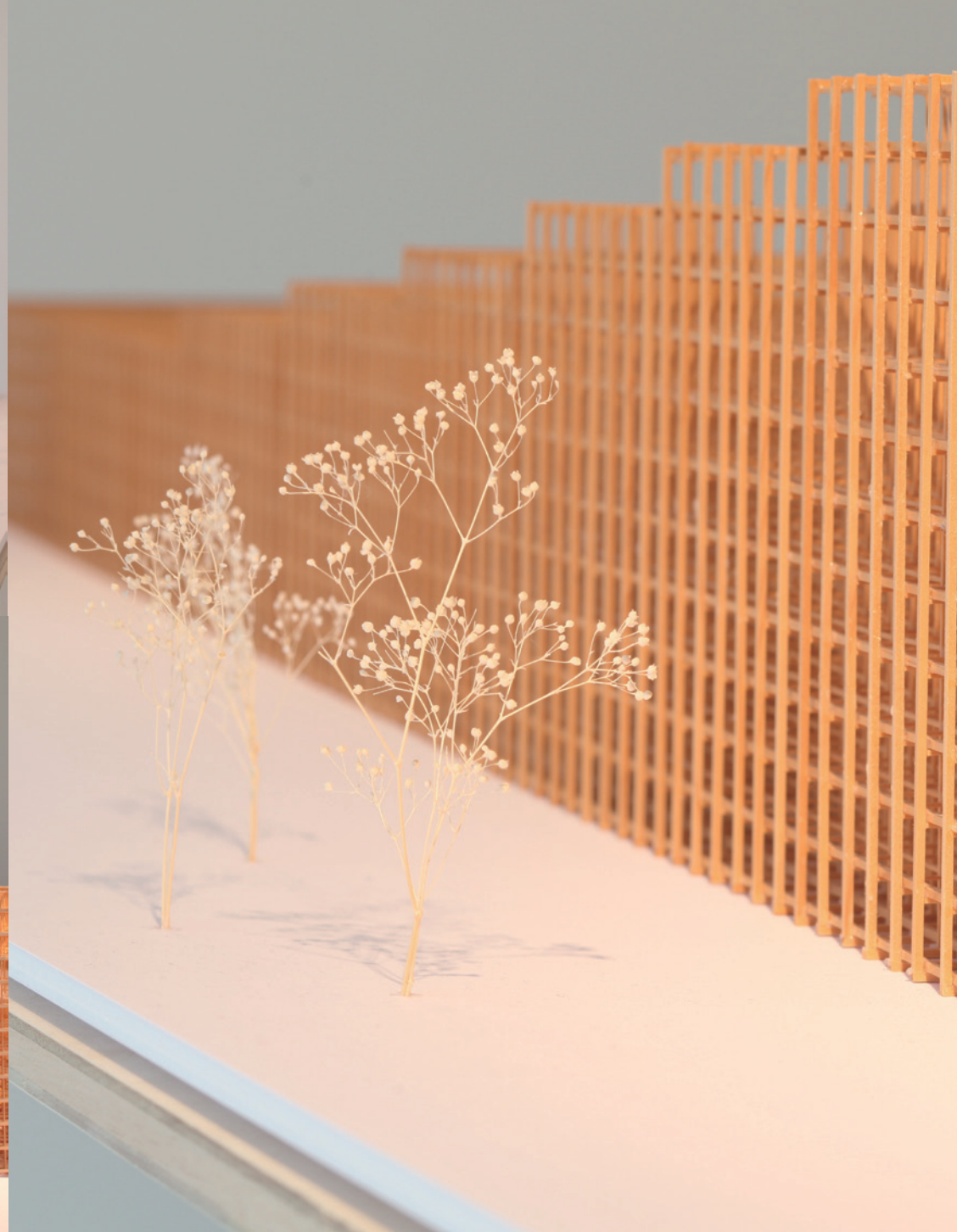
市川加織

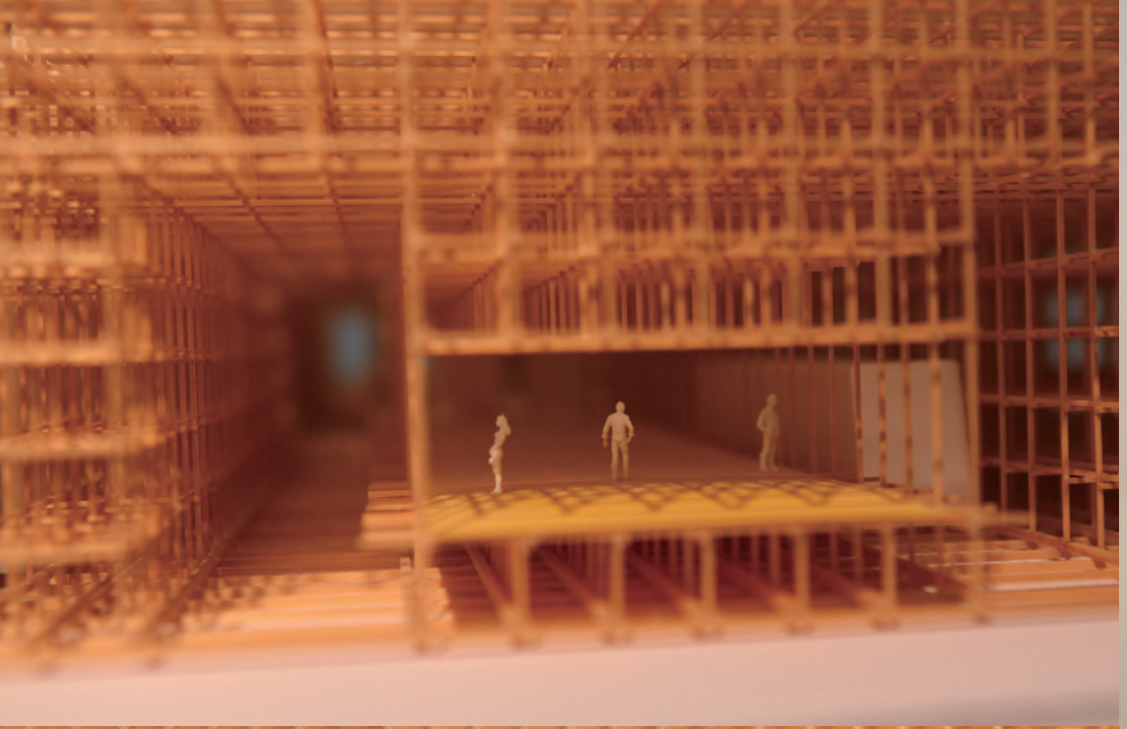


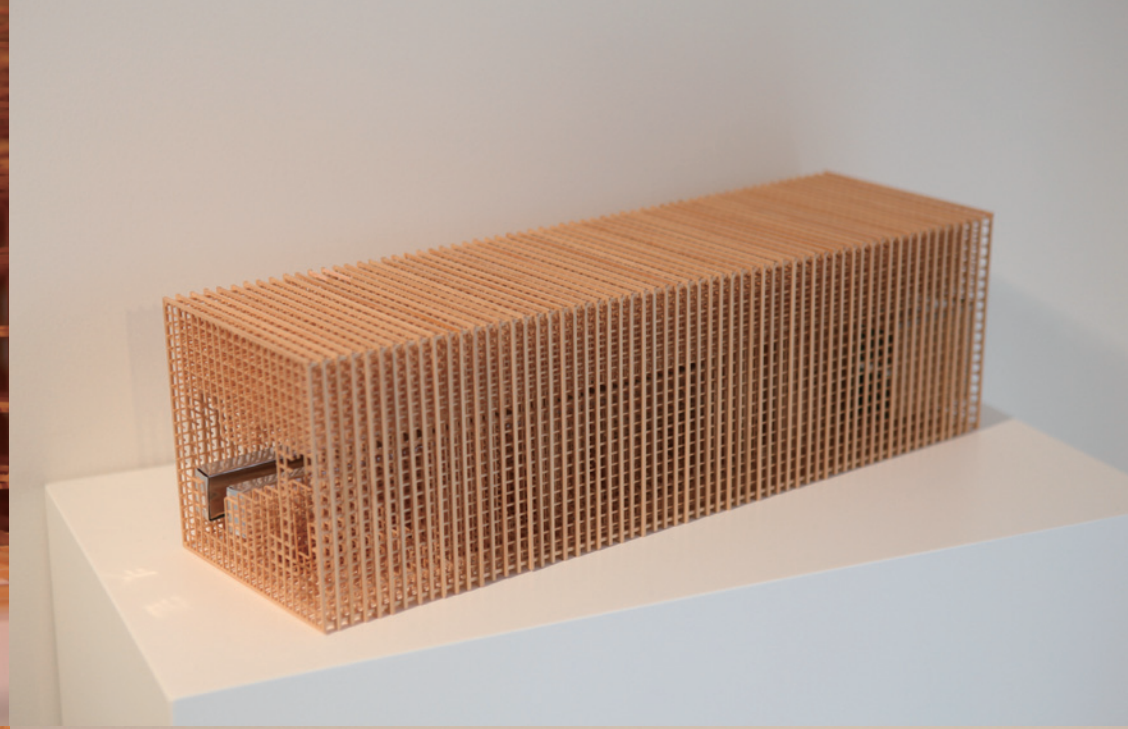


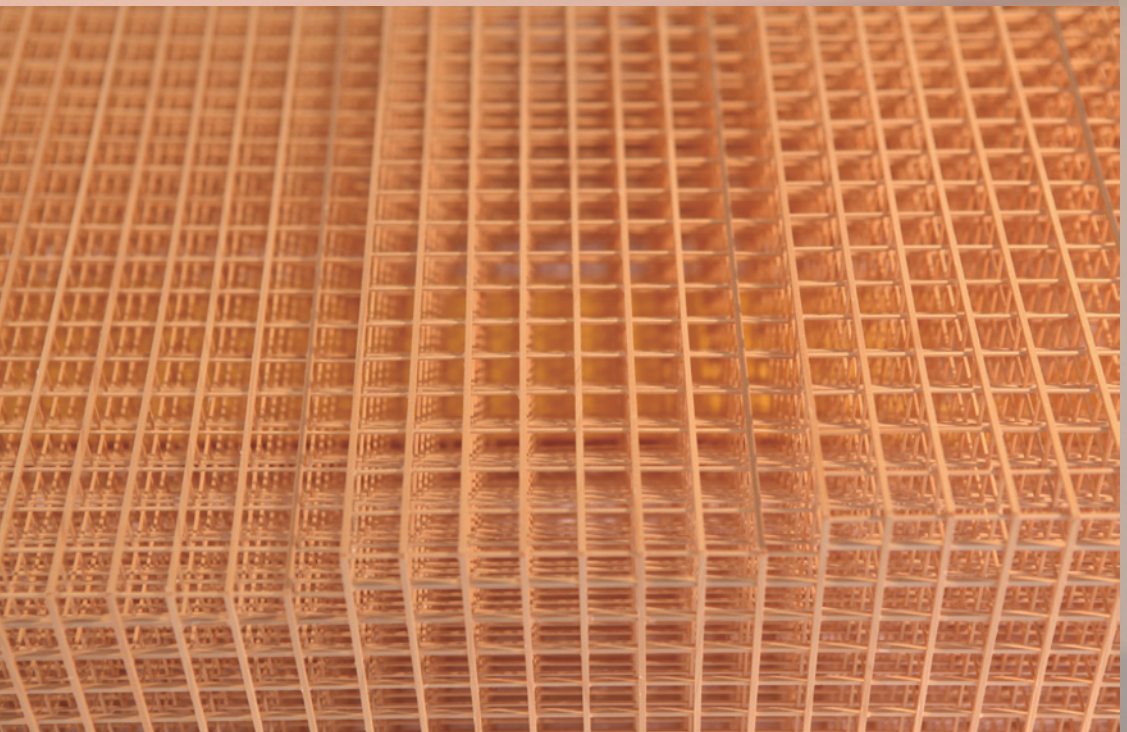


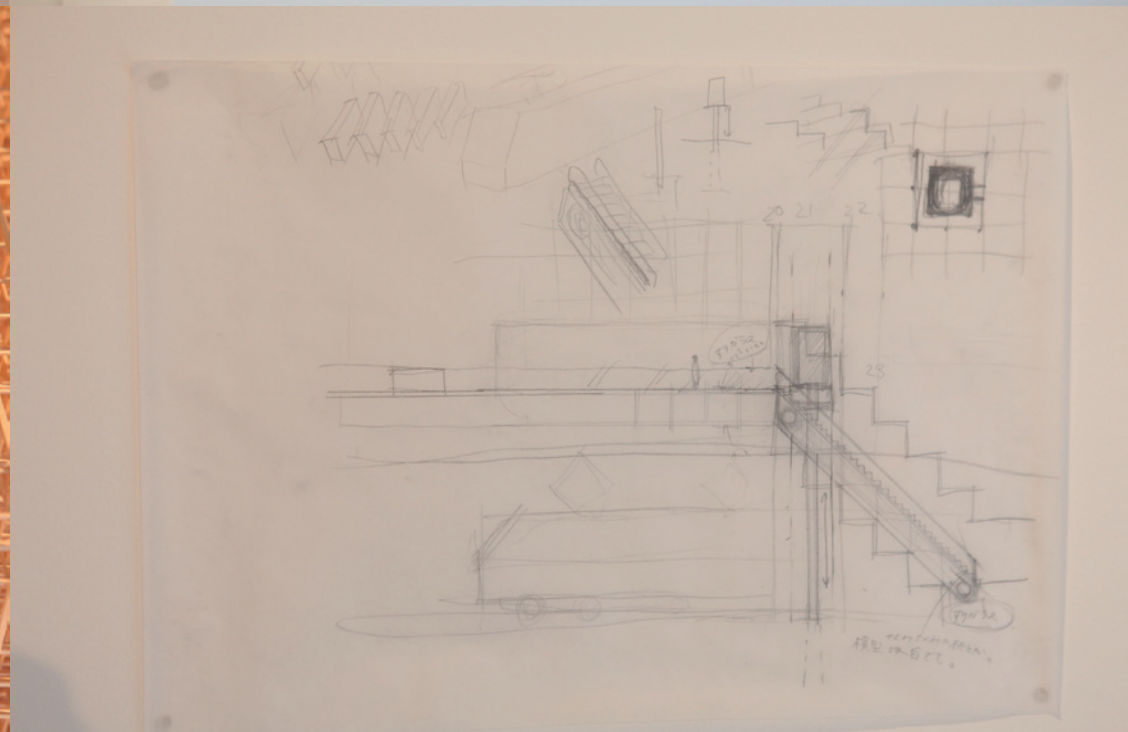


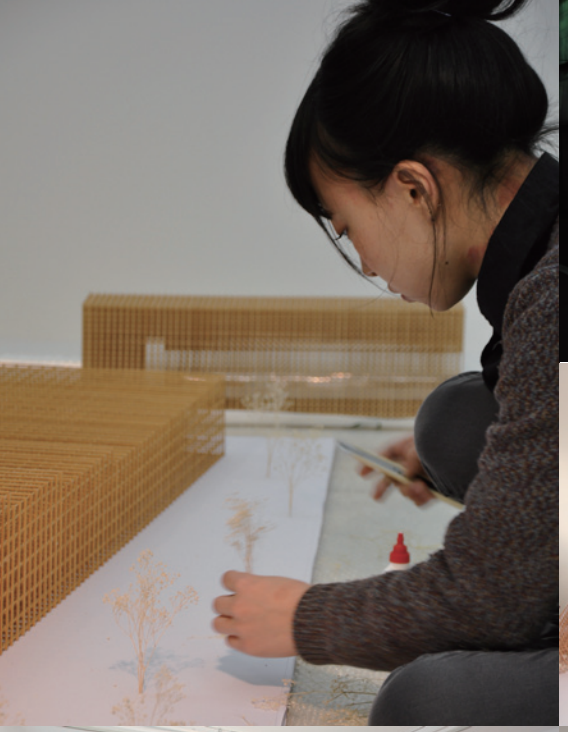












ARCHITECTURE – Okusawa Station 展　プレスリリース

2012 年 3 月 3 日(土)- 3 月 29 日(木)10:00 – 18:00 水日祝休
ギャラリートーク 毎土

オープニング展の奥沢駅をデザインしたという市川さんの建築模型は、2 年前に卒業制作賞を受賞された美しい労作です。このような多くの若い清新な感性が生かされるような豊かな世の中であってほしいと切に願い、若人からのメッセージでスタートするのがこの空間に相応しいと企画いたしました。

02

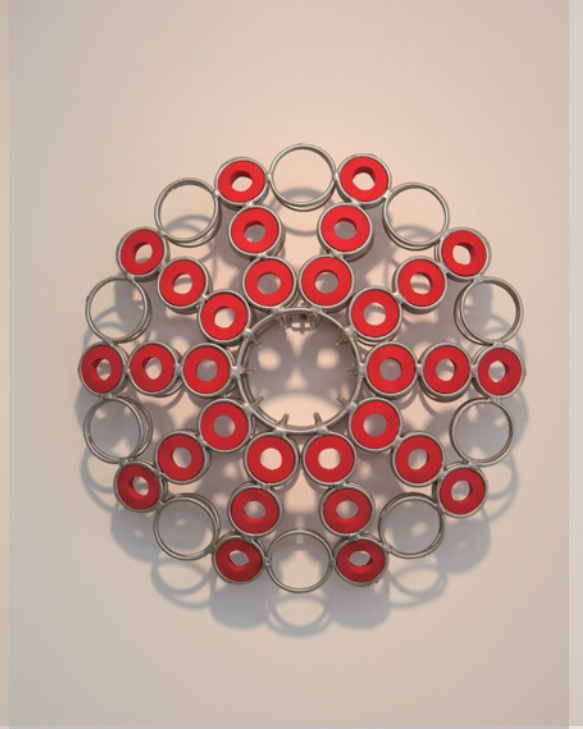
SCULPTURE

2012.4.2 mon - 4.27 fri

永井一正

佐々木宏子

佐藤忠



SCULPTURE 展　プレスリリース

永井一正　佐々木宏子　佐藤忠

2012 年 4 月 2 日(土)- 4 月 27 日(木)11:00 – 18:00 水日祝休
ギャラリートーク 毎土

永井一正は世界的なグラフィックデザイナーですが、今回は金属の４彫刻作品と国際版画展で受賞した版画代表作品が出品されます。「青のあいだ」の平面作品を発表し続ける現代美術家佐々木宏子は我が国ガラスオブジェのパイオニアでもあります。ガラス＋金属の立体作品と昨年ピエトラサンタ１番の工房が制作した大理石の彫刻で参加します。佐藤忠は、若手であり、８０才代、６０才代、４０才代の世代を超えた３者３様の表現をお楽しみください。

03

ESPRESSIONE NUOVA

2012.5.7 mon - 6.1 fri

吉江麗子

戸村浩

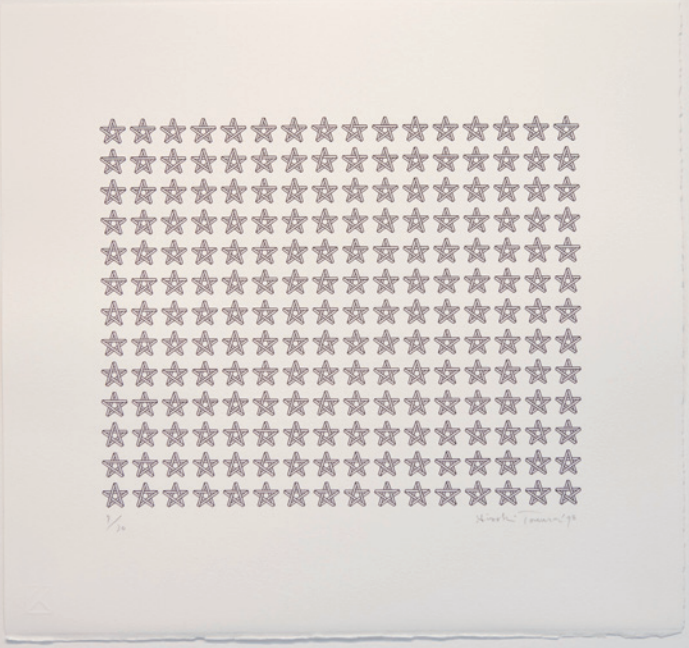
高間夏樹

佐々木宏子

浜田涼

小原典子

DODECAHEDRON
MOVE FORM



ESPRESSIONE NUOVA 展　プレスリリース

吉江麗子　戸村浩　高間夏樹　佐々木宏子　浜田涼　小原典子

2012 年 5 月 7 日(月) – 6 月 1 日(金)11:00 – 18:00 水日祝休
ギャラリートーク 5/19(土)・5/26(土)

吉江麗子
美術は教えられるものでないというもっとも大切なことを教えた指導者としての力量は大きい。乾いた色彩や大らかなフォルム、ディテールなど造形力に優れ、いつの日か平面から立体制作を始め、８７才の今も大作に挑み、新しい表現を求め続けている。

戸村浩
数理的な造形思考の表現を一貫して探求し、理論上の裏付けがありながら理屈を突き抜けて美しさまでを感じさせる稀有な表現者であると共に誠実な指導者でもある。

高間夏樹
現代美術の指導者として優れ、美大の組織に於いて、最初から最後まで芸術家としての態度をまっとうし示した存在は大きい。常に的確な観察眼で独自のユニークな表現を探求し続けている。

佐々木宏子
基本と精神を重視した先端的美術教育コースを立ち上げ実践した。早くから現代美術と現代音楽の共通性を美術の立場から解説、現代音楽の巨匠ピエール・ブーレーズと 2005 年ミーティング、「青のあいだ -Unconscious Nature and Conscious Object」と「意志と偶然」が同じ構造であることを確認した。
浜田涼
写真の技術を上手く表現に使い、時に静かに、時にインスタレーション的に展開し現代的なセンスの良さを感じさせる作品を発表し続け評価を受けている。美術教育者としても手堅い存在である。

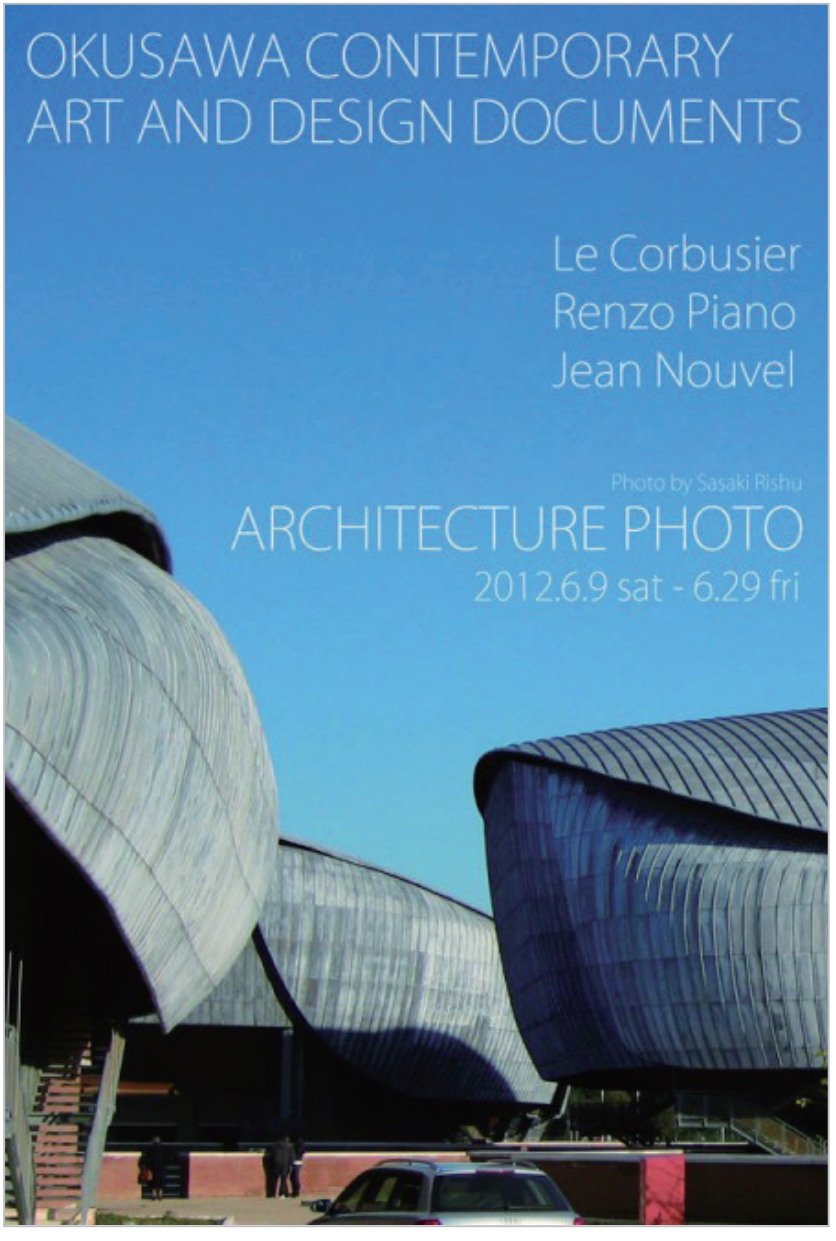
小原典子
ブラックボックスでのインスタレーションを発表、各地のビエンナーレやトリエンナーレの常連となり、現場主義で現地の人と制作するエネルギッシュな作家。いま、徳島の LED の開発会社と共に新しい素材と表現に挑戦している。

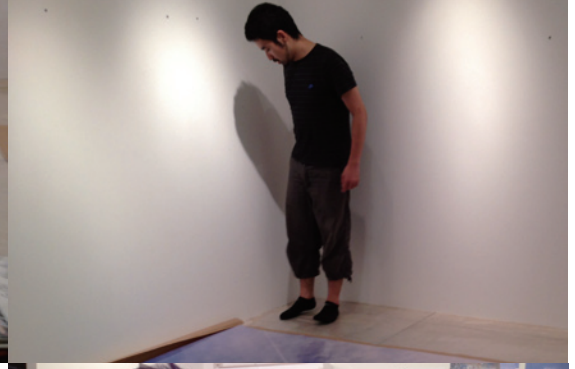
04

ARCHITECTURE PHOTO

2012.6.9 sat - 6.29 fri

Photo by Sasaki Rishu





ARCHITECTURE PHOTO 展　プレスリリース

ル・コルビュジエ　レンゾ・ピアノ　ジャン・ヌーヴェル

2012 年 6 月 9 日(土) – 6 月 29 日(金)
火 - 金 14:00 – 18:00 土 11:00 – 18:00 日月祝休
ギャラリートーク 6/16(土)・6/23(土)

photo by Sasaki Rishu

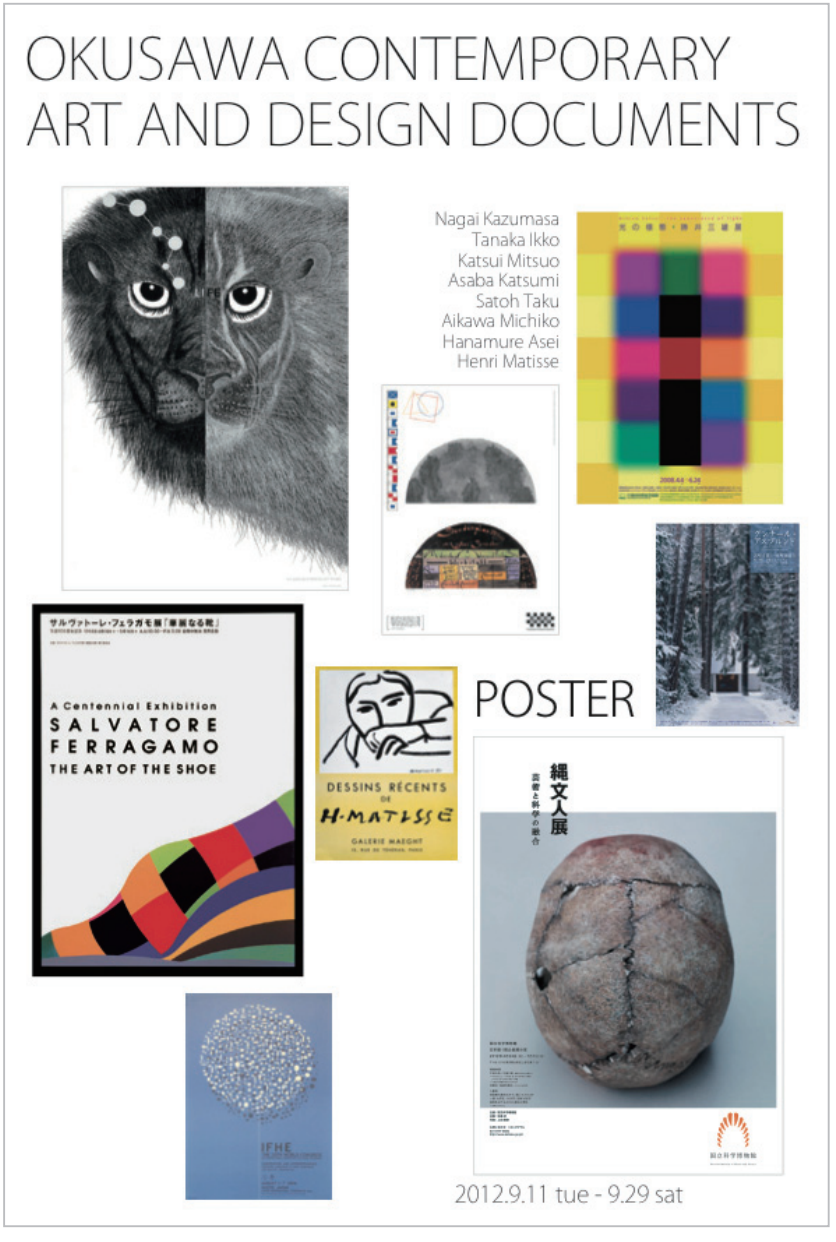
テクノロジーと人間とのかかわりに向き合う世代の異なる三人の巨匠現代建築家をとりあげます。ル・コルビュジエ（ロンシャンの礼拝堂、ラ・トゥーレット修道院）レンゾ・ピアノ（ローマのオディトリウム、ジェノバ港湾再開発）　ジャン・ヌーヴェル（ルツェルン KKL 、バルセロナのトーレ・アグバール）などの建築写真を展示致します。

05

POSTER

2012.9.11 tue - 9.29 sat

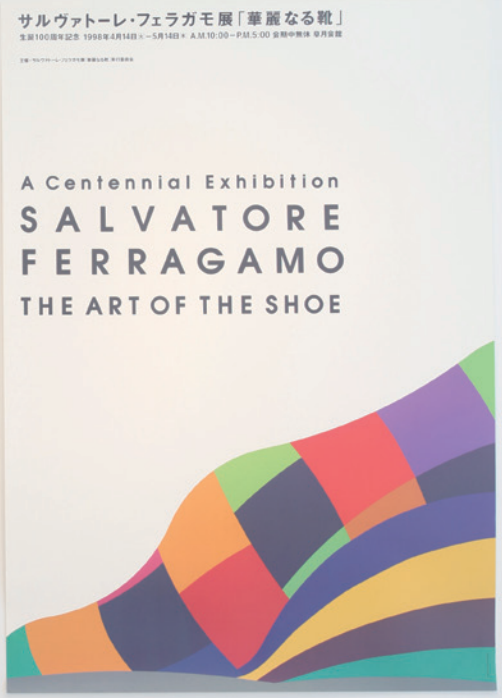
永井一正
田中一光
勝井三雄
浅葉克己
佐藤卓
合川通子
花牟禮亜聖
アンリ・マティス



INDUSTRIAL DESIGN
RE-START!
JIDA 60th ANNIVERSARY
JIDA
The New Spirit of Japanese Design: Print
A Centennial Exhibition
SALVATORE FERRAGAMO
THE ART OF THE SHOE
LIFE
LIFE

DESSINS RÉCENTS
DE
H·MATISSE
GALERIE MAEGHT
佐々木宏子展＜青のあいだ＞
Kubota Shigeko
Video Installation
IFHE
縄文人展

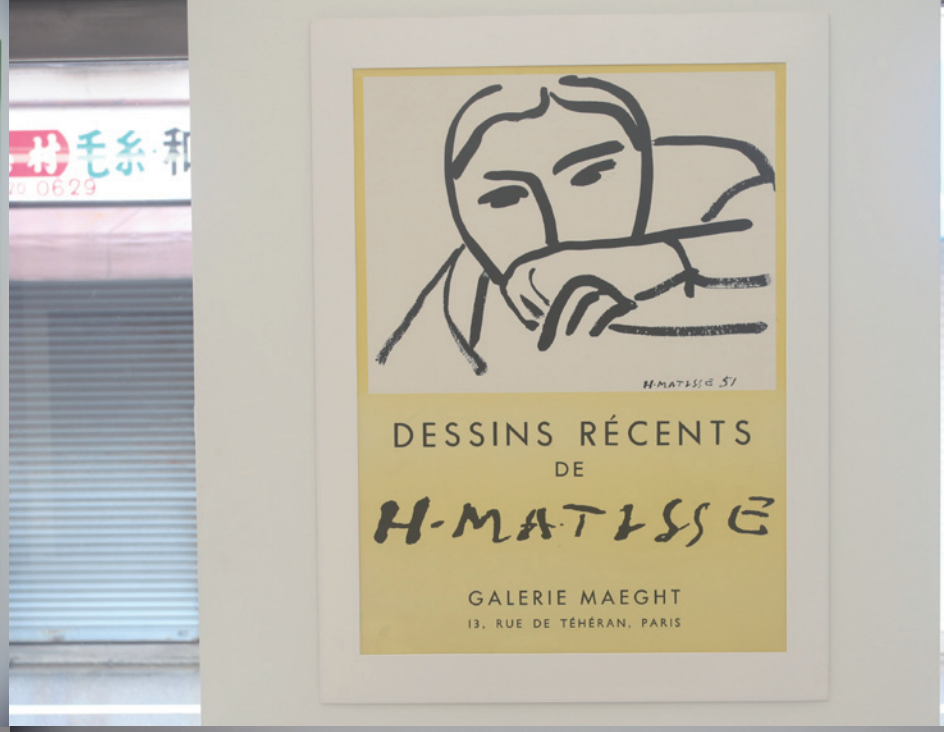
The New Spirit of Japanese Design: Print


サルヴァトーレ・フェラガモ展「華麗なる靴」
A Centennial Exhibition
SALVATORE
FERRAGAMO
THE ART OF THE SHOE

光の様態・勝井三雄展
2008.4.4 - 6.24

INDUSTRIAL
DESIGN
RE-START!
JIDA 60th
ANNIVERSARY
JIDA

LIFE
LIFE
LIFE


H-MATISSE 51
DESSINS RÉCENTS
DE
H-MATISSE
GALERIE MAEGHT
13, RUE DE TÉHÉRAN, PARIS

縄文人展
芸術と科学の融合

佐々木宏子展<青のあいだ>
無意識的な自然と意識的なもの
Kbt Sieo
Video Installation
IFHE

わたしのデザインライフ
永井一正特別講演
2006年6月8日（木）13:00～14:30
女子美術大学杉並校舎　4401教室
主催：女子美術大学・現代造形研究室

IFHE
THE 20TH WORLD CONGRESS
AUGUST 1-7 2004
KYOTO JAPAN
STAATLICHES
BAUHAUS
IN WEIMAR
1919-1923
デザイン維新だ。浅葉克己展。
亀倉雄策賞 受賞記念
JAGDA

OKUSAWA CONTEMPORARY
ART AND DESIGN DOCUMENTS
POSTER
SALVATORE FERRAGAMO

POSTER 展　プレスリリース

永井一正　田中一光　勝井三雄　浅葉克己　佐藤卓　合川通子　花牟禮亜聖　アンリ・マティス

2012 年 9 月 11 日 (火) – 9 月 29 日 (土) 火 - 金 13:00 – 18:00 土 11:00 – 18:00 日月祝休
ギャラリートーク 9/29(土)

OKUSAWA DOCUMENTS の活動にご賛同頂き、プリンティング・ディレクターの第一人者、熊倉桂三氏がプリンティングディレクトした日本を代表するデザイナーのクオリティの高い作品を、山田写真製作所にご提供頂き見応えのある過不足の無い展示内容になりました。

永井一正
日本デザインセンター創立に参加、札幌冬季オリンピック、博覧会や企業のマーク、ポスター、ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ金賞、ニューヨーク近代美術館など世界１５ヵ所に所蔵、日本デザインセンター最高顧問、JADGA 特別顧問

田中一光
産経観世能、日本万国博覧会政府館１号館展示設計責任者、ベニス・ビエンナーレ日本館、西武流通グループのクリエイティーブディレクター、無印良品のアートディレクター、ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ銀賞、ニューヨーク ADC 金賞

勝井三雄
日本万国博、政府２号館オルゴラマ a.d.、120 面マルチ画像、池田満寿夫版画集、幾何学的なパターンを用いたグラフィックデザインで知られる、東京アートディレクターズクラブ東京 ADC 委員グラフィックデザイナー協会 JAGDA 理事

浅葉克己
東京タイプディレクターズクラブ (TDC) を設立、　象形文字トンパ文字と出会う、西部百貨店「おいしい生活」、日清食品カップヌードル、TDC 東京タイプディレクターズクラブ理事長、JAGDA 日本グラフィックデザイナー協会会長、朝日広告賞審査員

佐藤卓
ロッテキシリトールガム、明治おいしい牛乳、NHK 教育「にほんごであそぼ」、毎日デザイン賞　ニューヨーク ADC 賞、日本デザインコミッティー、２１＿２１ DESIGN　SIGHT　ディレクター

合川通子
原美術館デザイナー、原美術館とハラミュージアムアークの CI、倉俣史朗展担当、グラフィックやエディトリアルデザイン

花牟禮亜聖
高島屋宣伝部、ブルーノ・ムナーリに師事、PREMIO SANFEDELE 受賞、大手百貨店 CI、グラフィック・紙の造形

06

INDUSTRIAL DESIGN

2012.10.9 tue - 10.27 sat

アルネ・ヤコブセン

柳宗理

三宅一生

永井一正

佐々木宏子

SIXINCH JAPAN

cervélo

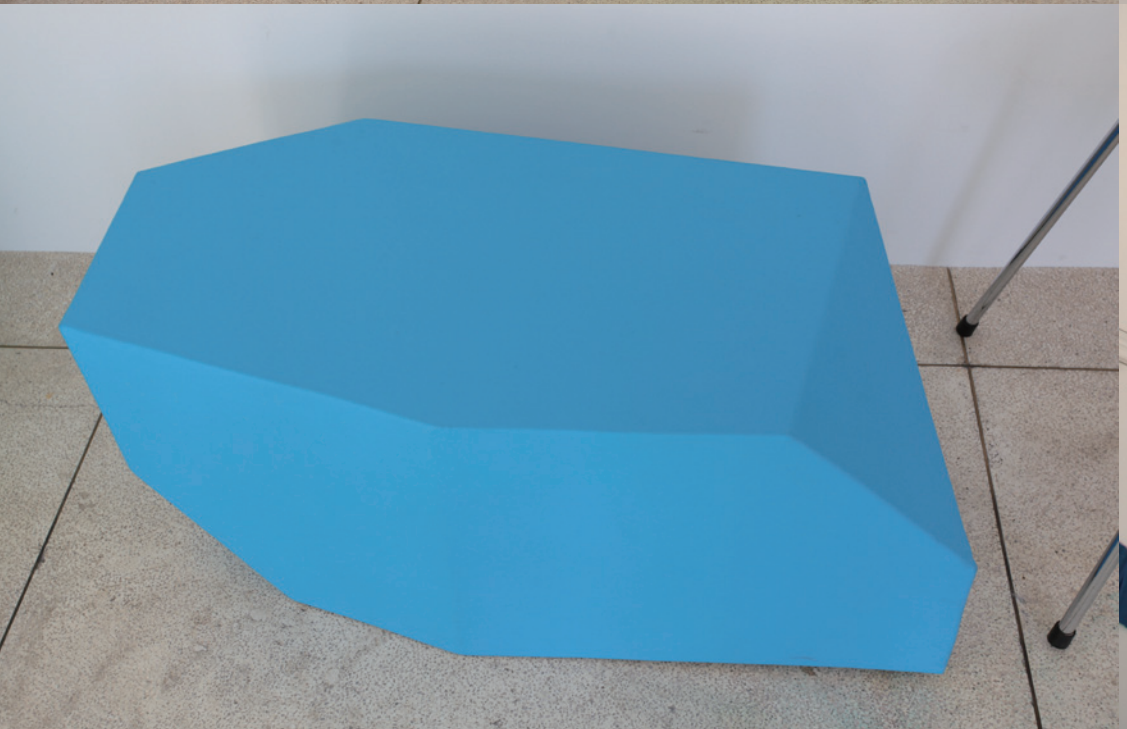
cervélo
cervélo

迎春
A HAPPY NEW YEAR
Year of the Horse
Year of the Bird
Year of the Cow
Year of the Tiger
Year of the Snake
Year of the Dragon
A Merry Christmas!
A Happy New Year!
YANAGI DESIGN OFFICE

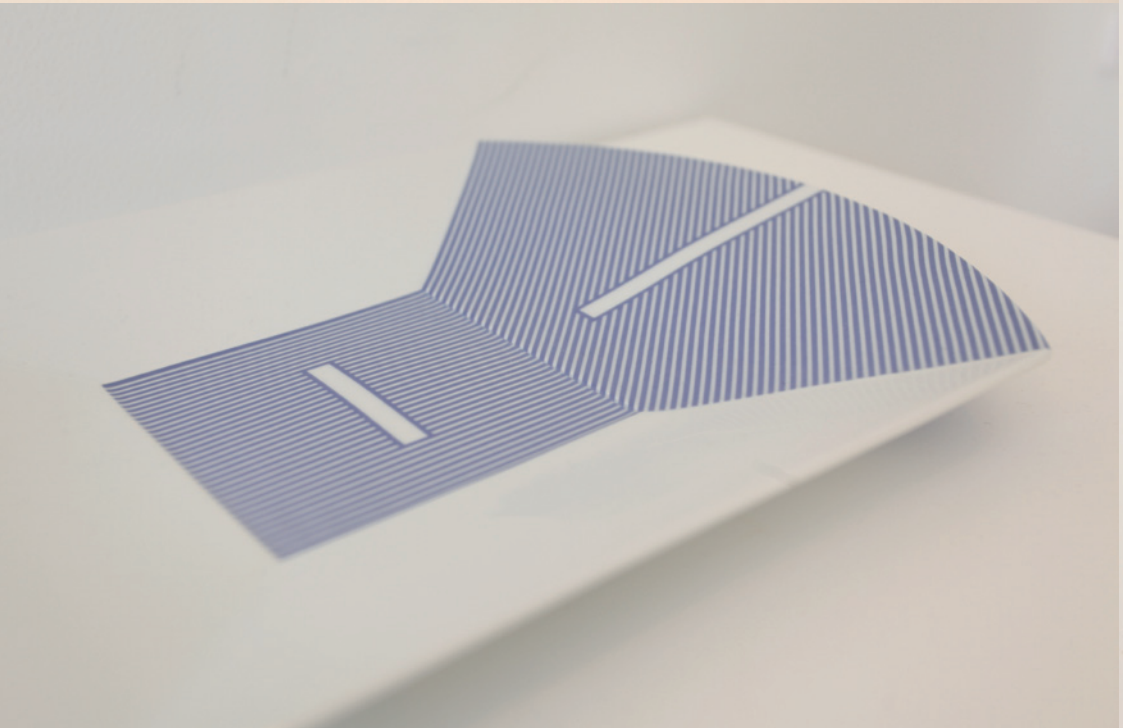
SORI YANAGI
柳宗理のデザイン
戦後デザインのパイオニア
1998年4月18日(土)–6月11日(月)

sixinch
sixinch

cervélo
cervélo
cervélo
VROOMEN.WHITE.DESIGN



cervélo



INDUSTRIAL DESIGN 展　プレスリリース

アルネ・ヤコブセン　柳宗理　三宅一生　永井一正　佐々木宏子　SIXINCH JAPAN　cervélo

2012 年 10 月 9 日 (火) – 10 月 27 日 (土) 火 - 金 13:00 – 18:00 土 11:00 – 18:00 日月祝休
ギャラリートーク 10/20,27(土)

本展 INDUSTRIAL DESIGN では、世界的なインダストリアルデザインのパイオニアであるアルネ・ヤコブセンと柳宗理。工業生産が工学的に偏りがちになることが多いなか、常に人間を中心に置いて素材、フォルムを探求し、工業製品のあらゆる要素において完成度の高い領域に達したインダストリアルデザインを実現した。三宅一生は服飾にインダストリアルを導入してファッションデザインに新しい表現や素材を提供実現させたその先進性の功績は大きい。OKUSAWA DOCUMENTS のコンセプトであるジャンルを超えた挑戦を続けるグラフィックデザイナー永井一正と現代美術作家佐々木宏子のインダストリアル作品も展示致します。

今展で展示製品を提供下さった SIXINCH JAPAN は、独自のコーティング技術を活かしたファニチャーの開発や、コントラクト事業を行っているベルギーの SIXINCH の日本社です。ウレタンフォームをコーティングすることにより、そのクッション性を保った柔らかい質感は、新素材としての魅力を十分に持っており、まだまだ無限の可能性を秘めた素材であると言えるでしょう。

最先端のロードバイクメーカーである cervelo の凝縮された性能と美しさはまさにインダストリアルデザインの象徴です。

アルネ・ヤコブセン
Arne Emil Jacobsen 1902-1971 デンマークのデザイナー、建築家、アントチェア・フリッツ・ハンセン製造

柳宗理　1915-2011
インダストリアルデザイナー、バタフライ・スツールでミラノ・トリエンナーレ金賞、ミラノ市近代美術館個展

三宅一生　1938-
ファッションデザイナー、「プリーツ・プリーズ」、「A-POC」「21_21DESIGN SIGHT」、文化勲章

永井一正　1929-
グラフィックデザイナー、博覧会や企業のマーク、ポスター、ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ金賞

佐々木宏子　1944-
現代美術家、「青のあいだ」無から有の表現、青色のみの平面作品、ガラスオブジェ他、先端的美術教育の実践

SIXINCH JAPAN　2003-
Pieter JAMART と Michel SELS が設立したベルギーの SIXINCH 社が開発したフォームコーティングは軽量、耐水性、耐 UV 性、柔軟性で屋内外に使用可能となった。

cervelo 1955-
最高のエアロダイナミクスと軽さと強靭さを兼ね備えた革新的な自転車を研究開発している、カナダ・トロントに本拠地を置く自転車フレームメーカー。

企画運営　OKUSAWA-CADD 実行委員会
後援　世田谷区教育委員会
特別協力　一般財団法人佐々木宏子財団，　SIXINCH JAPN CO.
空間構成　佐々木理趣
監修　佐々木宏子

07

ARCHITECTURE

2012.11.6 tue - 12.1 sat

ル・コルビュジエ

前川國男

鈴木恂

濱口オサミ

大沢悟郎

森内忠良

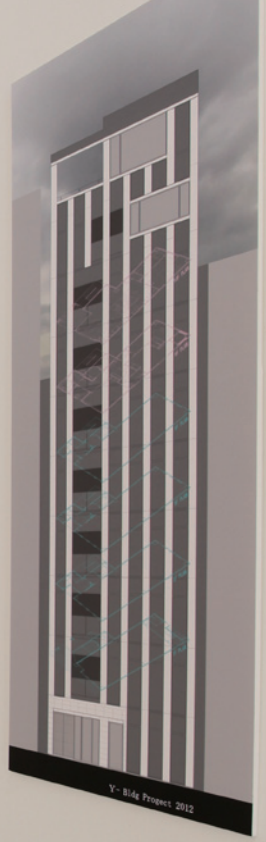
齋藤繁一

佐々木宏子

LE CORBUSIER 1887-1965

LE CORBUSIER 1887-1965

守谷の家 2003


Y- Bldg Proqect 2012

成長する家

1953年

1955年

1959年

1968年

1992年

この家の歴史は、建築家であった父大澤三郎が、昭和28年に建てた、わずか12坪の部分から、始まっています。
当時の雑誌に"成長する家"と名付けて最低限の空間を確保して、だんだん完成させる家として紹介しています。
私が子供のころは、休みの日には、内部の柱が見える壁にボードを貼ったり、ペンキ塗りをしたことが思い出されます。
家は内部に建つ2本の柱が叶流れの屋根をささえる構造で、将来の変化を見据えた、間仕切可変のワンルーム空間でした。
その後、家族や仕み方の変化や設備の充実などで、幾度かの増改築をしましたが、1990年に、離れて住む私の家族との2世帯住宅の計画となり、すべて壊して新築するという私の家で、すすめられていた矢先に父が他界し、計画は白紙に、そして以前の"成長する家"の精神をもとに、増改築で1992年に現在の家が出来上がりました。

大沢悟郎

建築データ
「設計：大澤三郎（昭和28年）大沢悟郎（平成2年）
東京都渋谷区（現在第一人 子供第1人（2012年現在）
東京都渋谷区 住宅地区第1種
敷地：面積：1つの（敷地）
（1992年 現在 2世帯住宅 延面積 約延面積

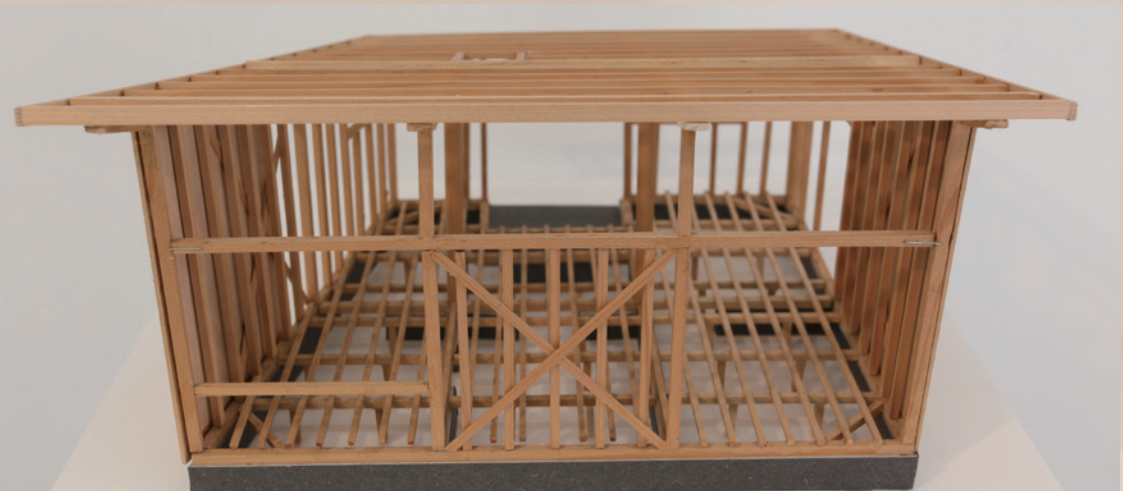
（夏期ウッドテラスから大木が見える）

15年以上に等った五ノ木の大木は
宅地建設の障害物になった。
この木が重は建全体を圧倒する。
トップ5の点が五で、木の下で
住む感じ。

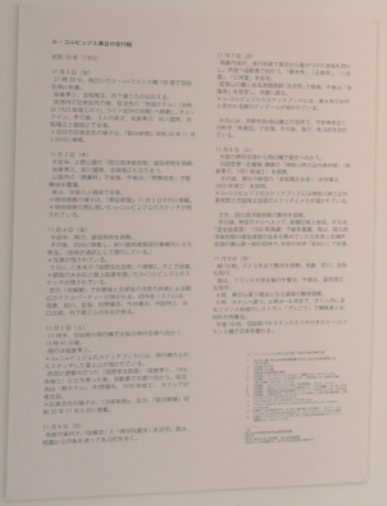
平均寿命25年と言われている日本の住宅。建物が寿命になったら壊すということはまずあり得なくて、ただいろいろな面で機能的に追従できなくなったら、壊して建て直すことになるといわれています。ただ今は、このスクラップアンドビルトの考え方は大きく見直されているとともに建築廃棄物の環境に与える問題などを皆の共通の課題になっています。
50年以上たったこの「成長する家」は、住み継ぐという現代の家づくりで大事なことを伝えていると思っています。時代の変化のなかで、人間にとって大事なことを見失わないで生きるために住宅のはたす役割はどうあるべきでしょうか。
この家の記憶の痕跡をただノスタルジックにとらえるのではなく、常に今の時代に生きる建築として成長させることがこの家のこれからの課題なのでしょう。

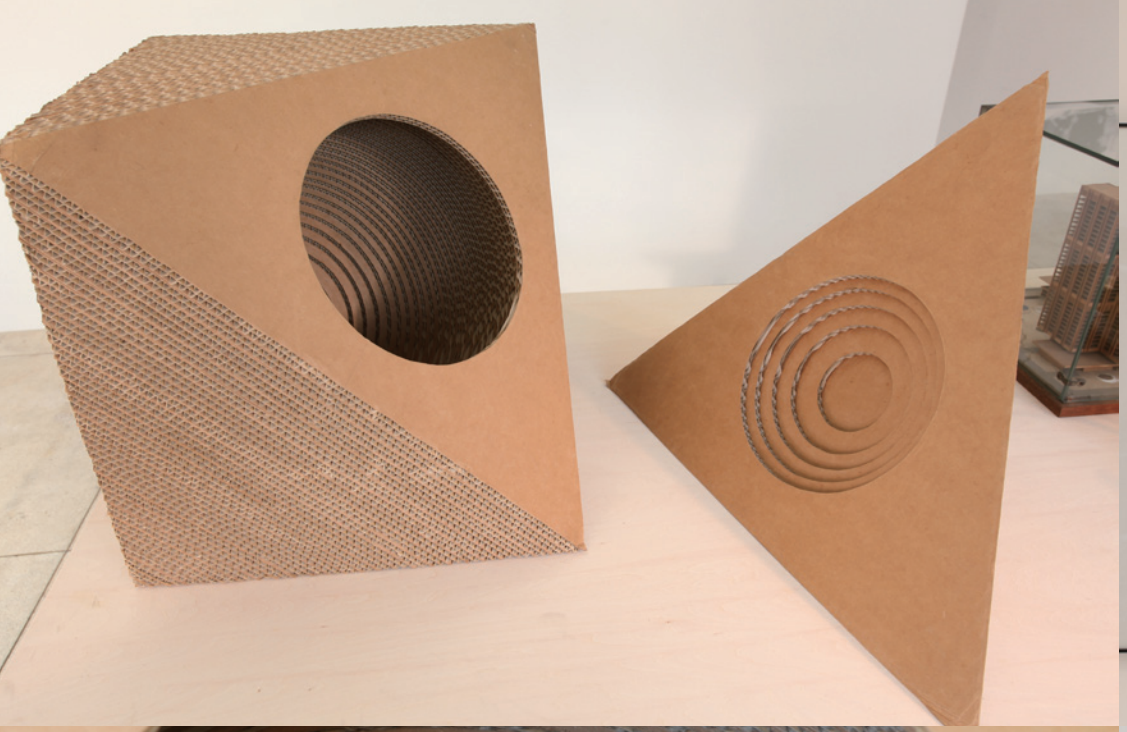
1階平面図

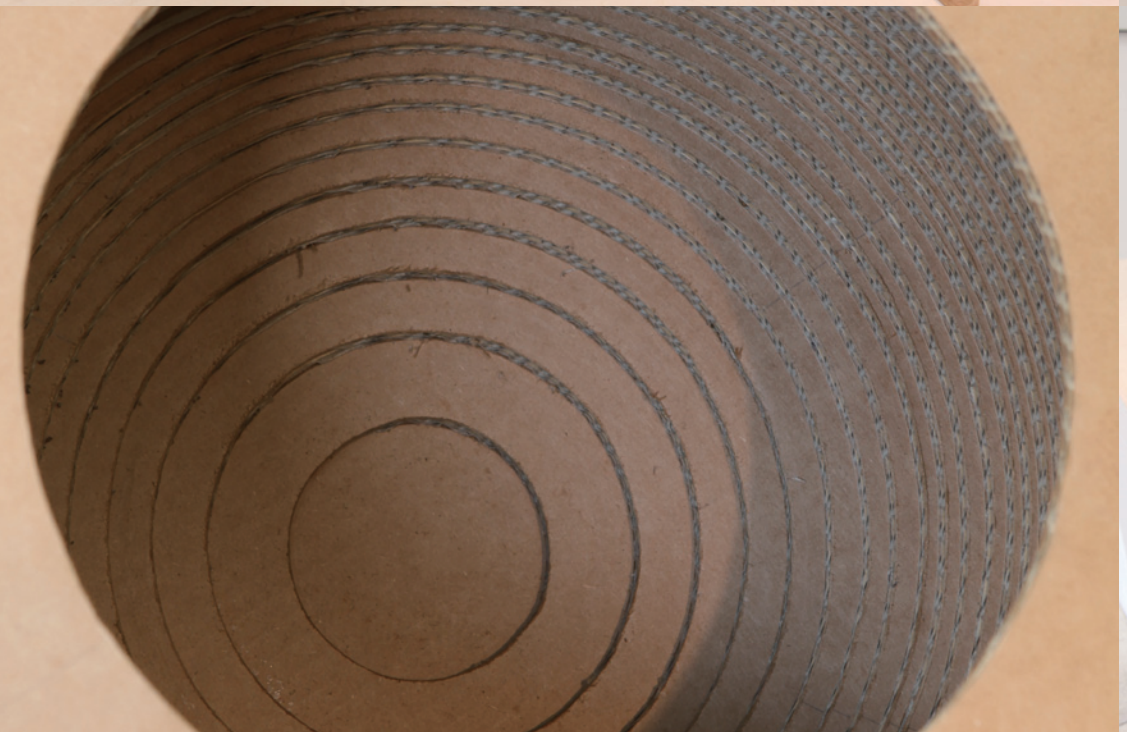
2階平面図

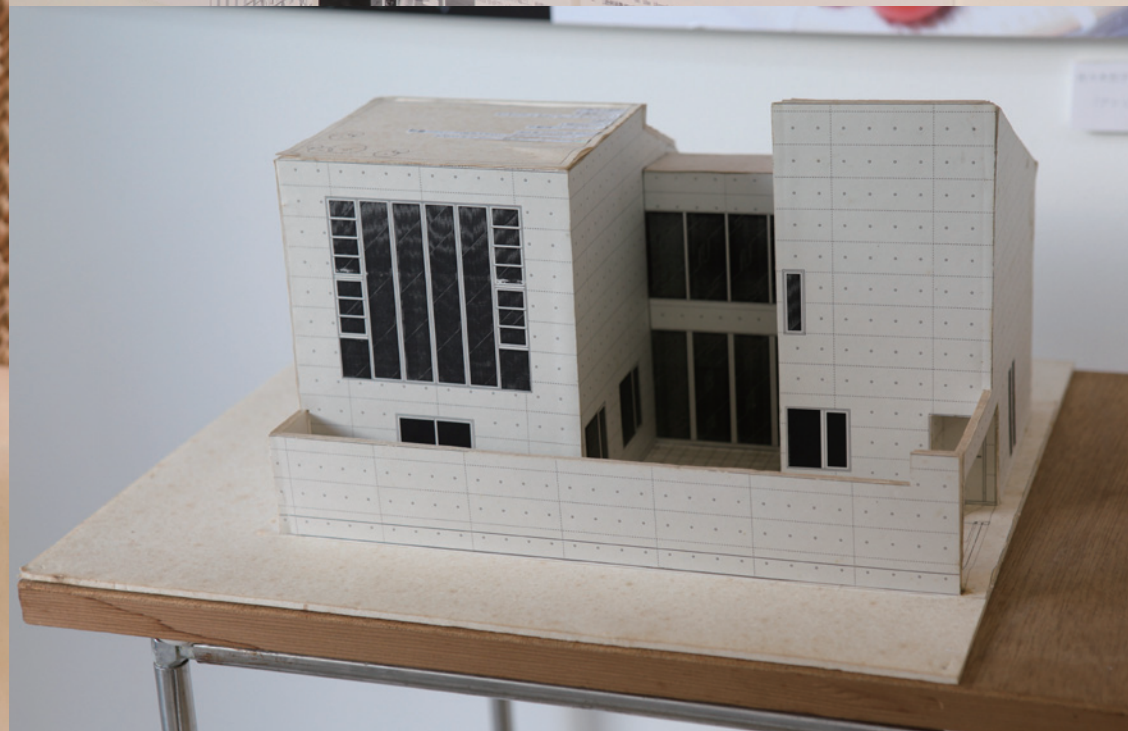


LE CORBUSIER 1887-1965
1925-1965 REALISATIONS ET PROJETS









ARCHITECTURE 展　プレスリリース

ル・コルビュジエ　前川國男　鈴木恂　濱口オサミ　大沢悟郎　森内忠良　齋藤繁一　佐々木宏子

2012 年 11 月 6 日 (火) – 12 月 1 日 (土) 日月祝休 12:00 – 18:00
ギャラリートーク 11/10(土) 鈴木恂　11/17(土) 大沢悟郎　11/24(土) 齋藤繁一　12/1(土) 濱口オサミ

今展 [ARCHITECTURE] のヒューマニティの精神に裏打ちされた日本の現代建築は、ル・コルビュジエ 42 才 の元に前川國男 23 才が「人は 20 才と 30 才との間において大颶風の岬を回らねばならない。人生航路を定める、生命の底深い意志の働くのはこの時機である。このとき人間は無我夢中で人生の選択をしてしまう。 あなたの心の奥深くあなたをある方向に導く舵がしっかりとつくられてゆく。そして 30 才となる時、人は 嵐の岬を廻った者も、廻らぬ者もどこか、一応は平穏な港に着くだろう。」の言葉に引き寄せられた。
そしてル・コルビュジエの日本の 3 人の弟子によって日本現代建築の幕開けとなる。

ル・コルビュジエと前川國男の交流、東京文化会館竣工式用大写真パネル、前川國男の原点となるトロント市庁舎のコンペの模型などの貴重な資料を展示。

思想のある自由で堅固な仕事の鈴木恂「雲洞庵仏舎利塔」。

マンジャロッティ事務所に勤務した濱口オサミの「Y-bldg Prog-F 」。

せたがや住宅最優秀賞「成長する家」の大沢悟郎は 3 代建築家 の家系。

「逆立ちバス」でデビュー「Ahaus」刊行した青森に拠点を置く森内忠良。

「threshhold」齋藤繁 一は東京芸大、多摩美大などで建築・空間教育に携わる。

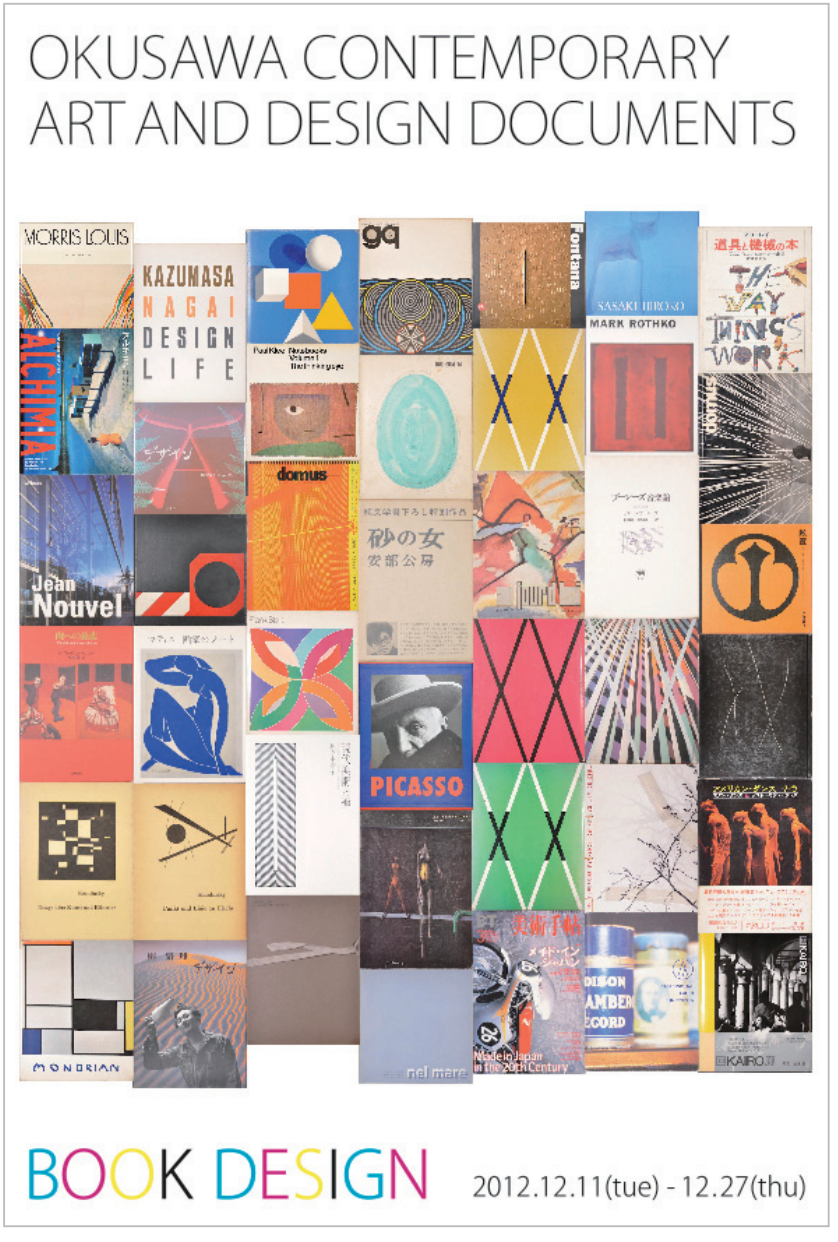
「アトリエ + 屋上菜果園」1999 年、建築ほど面白いものをと自ら基本設計 、ジャンルを超えて佐々木宏子が参加。

企画運営	OKUSAWA -CADD 実行委員会
後援	世田谷区教育委員会
特別協力	前川建築設計事務所
	鈴木恂 +AMS
	濱口オサミ建築デザイン工房
	大沢悟郎建築アトリエ
	森内忠良建築設計事務所
	ソフトセル建築都市環境研究所
	一般財団法人佐々木宏子財団
空間構成	佐々木理趣
監修	佐々木宏子

08

BOOK DESIGN

2012.12.11 tue - 12.27 sat

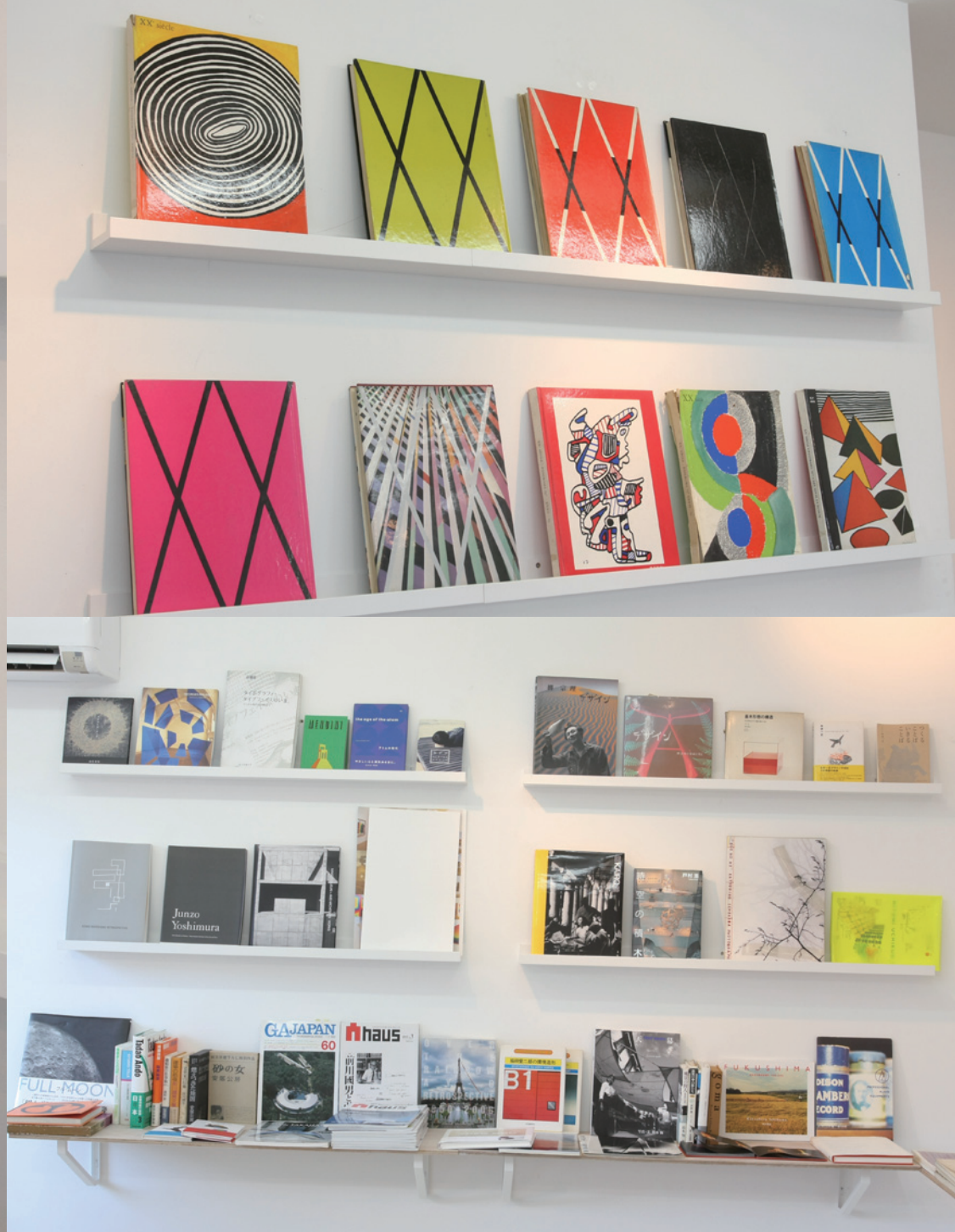


Junzo Yoshimura
C.A.JAPAN 60
haus
B1
Tadao Ando
gq
gq
domus
das kunstwerk

Calder
KLEIN
KAZUMASA NAGAI DESIGN LIFE
MONDRIAN
MORRIS LOUIS
BRUNO MUNARI
Man Ray
SASAKI HIROKO
Fontana
PICASSO
SONIA DELAUNAY
LA TOURETTE
MARK ROTHKO
Jean Nouvel
ISAMU NOGUCHI
ISSEY MIYAKE
BLEU
VISIONARY-ZONE
MITSUO KATSUI

道具と機械の本
THE WAY THINGS WORK
das kunstwerk
domus
domus-4
gq
VALEA RELY
デザイン
KAIRO 回廊
空の積木
大百科
クロスセクション
都市
KAWABATA IN NEW YORK
視覚の領域

MONDRIAN
MORRIS LOUIS
TEXT BY MICHAEL FRIED
LUIS BARRAGAN
THE QUIET
REVOLUTION
Klaus-Peter Gast
Birkhäuser


Junzo
Yoshimura
FULL-MOON
GA JAPAN
60
haus
B1
DESIGN
AMBER
RECORD

gq
gq
VASARELY
domus
das kunstwerk

大百科
ENCYCLOPEDIA
DICTIONARY
輪切り図鑑
クロスセクション
有名な18の建物や乗物の内部を見る
都市
KAWABATA IN NEW YORK

ISSEY MIYAKE
PHOTOGRAPHS BY IRVING PENN
三宅一生
写真 アーヴィング・ペン
原点は日本、精神は西欧、そして結果は新流
MUSEO DEL NOVECENTO
GUIDE
LIFE with PICASSO
ピカソとの生活
F・ジロー & C・レイク著
PEGGY
ペギー
夢を買った女
セザンヌ回想
CONVERSATIONS AVEC CEZANNE
孤高の画家・セザンヌ

Fontana luce e colore
Fontana
Lucio Fontana
PICASSO
NAUM GABO
Lucio Fontana

Calder
KLEIN
Hannah Weitemeier
ル・コルビュジエ 著
小さな家
森田一敏 訳
UNE PETITE MAISON
初めて明らかにされた
ル・コルビュジエの
「両親の家」
Man Ray
Alfabeto Lucini
progettato da Bruno Munari
nel mare
ORA LUCARELLI
FLORILÈGE DES AMOURS DE RONSARD
MATTISSE
PICASSO

BOOK DESIGN 展　プレスリリース

2012/12/11(火)～12/27(木)　火～土　13:00~17:00　日月祝休み

ギャラリートーク　12/22 (土)
14:00-15:00　永井一正(グラフィックデザイナー) 佐々木宏子 (現代美術家) 楠見清 (元美術手帖編集長)
15:30-16:30　佐々木宏子 花牟禮亜聖 (女子美大講師デザイン紙造形)　楠見清 (首都大学准教授)

本展[BOOK DESIGN]では、20世紀・21世紀のデザインの優れたもの、内容の面白いもの、魅力 的な著者のもの等、美術、デザイン、建築、科学、文学、子どものための本など、OKUSAWA DOCUMENTSのコンセプトでもあるジャンルを超えて展示します。したがって和書と洋書、書名と 著者名、デザイナー、編者、出版社や年代等にとらわれず提示します。

展示本
Paul Klee -The thinking eye, bauhaus, MORRIS LOUIS, Lean Dubufet, マティス画家のノート, 永井一正, Piet Mondrian, Calder, 柳宗理, Frank Stella, 菅井汲, QUADRUM, Naum Gabo, Max Bill, Le Corbusier, das kunstwerk, art international, David Macaulay-道具と機械の本, KLEIN, XX. siècle, 鈴木恂, Louics I. kahn, 戸村浩, Sonia Delaunay, Man Ray, 佐藤和子, au joud'hui, 市川勝弘, 猪熊弦一郎, Kandinsky-点線面, Pierre Boulez, 佐々木宏子, MARK ROTHKO, 大沢昌助, Odilon Redon, BRUNO MUNARI, ワーズワード, 紋章, GA JAPAN, アメリカンダンス ナウ, MUSEO DEL NOBECENTO 900, 美術手帖, PICASSO, 安藤忠雄, PEGGY The Wayward Guggenheim, みづえ, 芸術新潮, PICASSO, Matisse, セザンヌ回想, Fontana, クロスセション輪切り図館, 安部公房, 田渕安一, LIFE with PICASSO, 花牟禮亜 聖, 合川通子, 西浦玉美, MENDINI, 続パイプのけむり, domus, 脇田和, タイポグラフィ・タイプフェイス のいま, デジタル時代の印刷文字, 熊倉桂三, 文化面から見た印刷表現技術, 楠見清, 肉への慈悲フラン シス・ベーコン, Jean Nouvel, 前川國男, 吉村順三, Ahaus, 他　全約200点

企画運営　OKUSAWA -CADD 実行委員会
後援　世田谷区教育委員会
特別協力　一般財団法人佐々木宏子財団
空間構成　佐々木理趣
監修　佐々木宏子
花牟禮亜聖

09

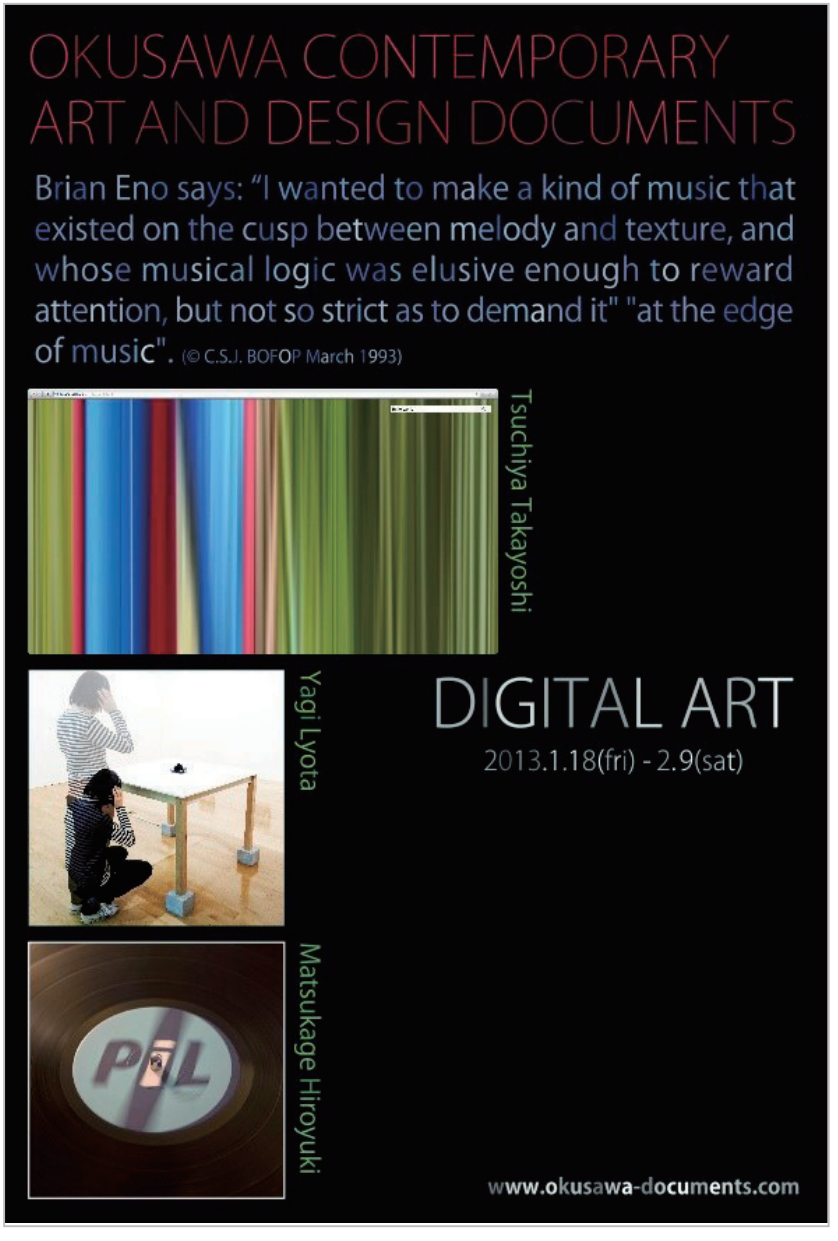
DIGITAL ART

2013.1.18 fri - 2.9 sat

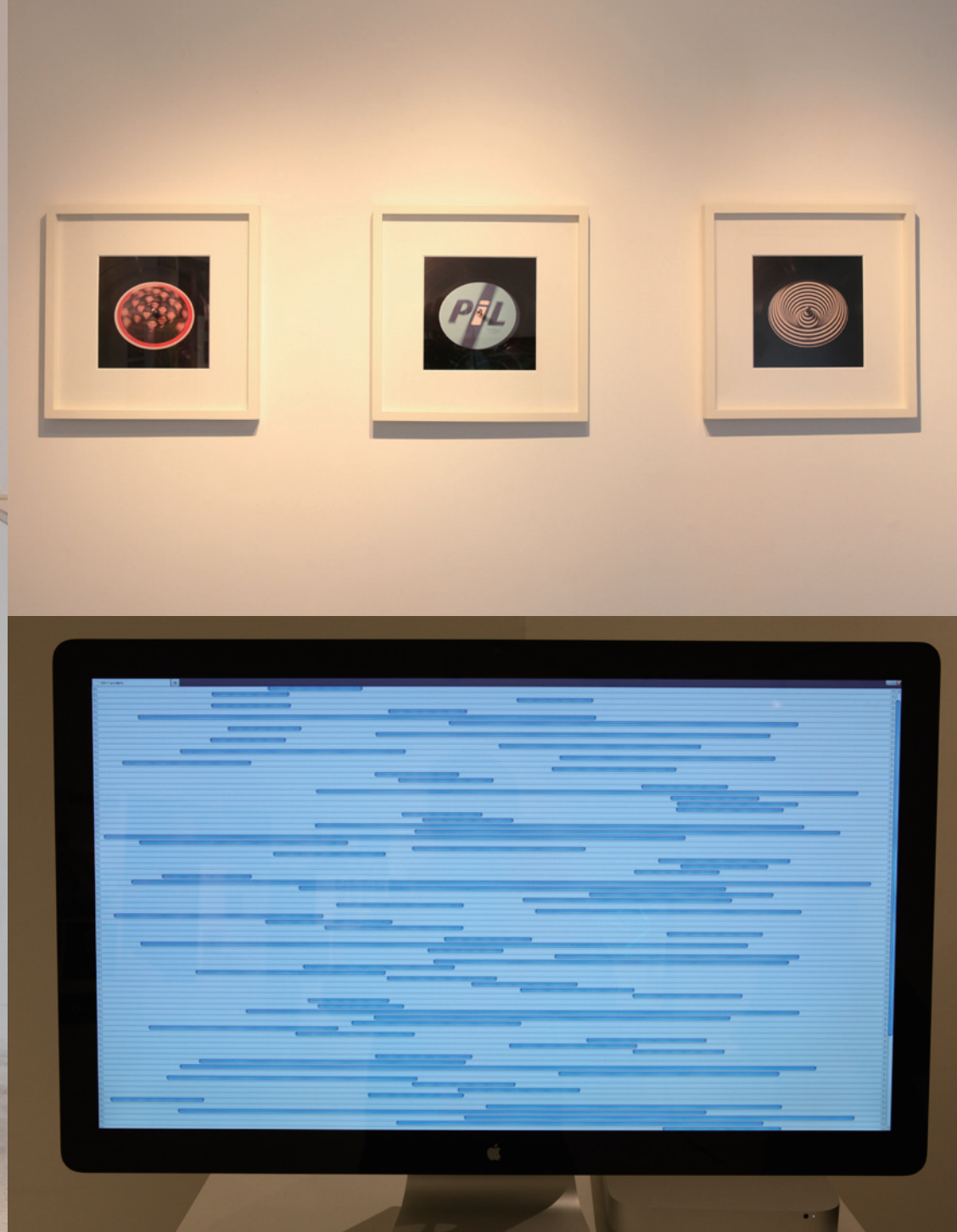
土屋貴哉

八木良太

松蔭浩之



P&L


PiL

THE LIGHT YEARS
"Painting and music have always been interwoven for me. I started playing with lights as a medium at about the same time I started playing with sound when a teenager. When I look back on what I've made over the intervening years it seems to me I've been trying to slow music down so it became more like painting, and to animate paintings so that they became more like music... in the hope that the two activities would meet and fuse in the middle." Brian Eno
DOMESTIC MILLIONS

DIGITAL ART 展　プレスリリース

ブライアン・イーノは、自身のアルバム『ネロリ』について「メロディとテクスチャーの境目に存在するような音楽を作りたいと思った。それほどあからさまなものではなくしかし注意を引くには十分な程度の、とらえどころのない論理を持つ音楽を」「音楽のエッジ」（C.S.J.Bofop、1993年3月、対訳/すずきの助、CDライナーノーツ）と語っている。限りなく無音に近いイーノの音楽には宇宙の遠い星のきらめきのような生命感がある。Ambient Musicの先駆者、Windows95の起動音、7700万通りのランダムな映像作品、iPhone/touch用音楽生成アプリ、ヒューマン・インターフェイス等で先端的表現を提示し、メディアを超えて多くの表現者たちに影響を与えてきた。本展[DIGITAL ART]はその一端を紹介するものである。

本展監修者　佐々木宏子

この展覧会では、さまざまなメディアを手法とするアーティスト3人の作品の中から、コンピュータ・プログラム（土屋貴哉）、サウンド・アート（八木良太）、写真（松蔭浩之）を選りすぐり展示します。それらは一見ばらばらなメディアを用いた作品でありながら、それぞれに私たちを包囲する時間と空間を裏返すかのような皮膜的な構造をもっています。フィジカル（物質的）からディジタル（非物質的）な世界へと拡散し、離散化する芸術の精神性が、アンビエント（包囲的）でアノニマス（匿名
的）な無形の美を奏でる――それは音楽の美しさにとてもよく似ています。

本展キュレーター　楠見清

OKUSAWA CONTEMPORARY ART AND DESIGN DOCUMENTS
第9回 展 [DIGITAL ART]　　会期 2013. 1/18(金)～2/9(土)
開場　火ー土　12:00～18:00　日月祝休み

ギャラリートーク　1月26日(土)
14:00-15:00　土屋貴哉(現代美術家)×佐々木宏子(現代美術家)×楠見清(美術編集者／評論家)[司会]
15:30-16:30　松蔭浩之(現代美術家)×八木良太(メディアアーティスト)×楠見清［司会］

企画運営OKUSAWA-CADD 実行委員会
後援世田谷区教育委員会
特別協力　イムラアートギャラリー、ミズマアートギャラリー、無人島プロダクション、
BEATINK Inc、首都大学東京システムデザイン学部楠見研究室、
一般財団法人佐々木宏子財団
空間構成　佐々木理趣
キュレーション　楠見清
監修　佐々木宏子

土屋貴哉（つちや・たかよし）　1974年生まれ。01年東京芸術大学大学院美術研究科修士課程修了。
未使用スポーツ観戦チケットを集めた「小さく前へならえ」、地図の局部を1/1スケールまで拡大した写真シリー

ズ「Adjust」など。昨年よりドメイン上で展開する作品シリーズを発表。
http://www.dbbeam.com/taw_os/

松蔭浩之（まつかげ・ひろゆき）　1965年生まれ。88年大阪芸術大学卒業。90年アートユニット「コンプレッソ・プラスティコ」でベニスビエンナーレ・アペルト部門出展。以後、個展を中心に国内外で活動。アート集団「昭和40年会」の会長としても知られる。
http://mizumaart.co.jp/artist/0220/
八木良太（やぎ・りょうた）　1980年生まれ。音響作品をはじめとして、オブジェや映像、インスタレーションからインタラクティヴな作品まで、多様な表現手法を用いて制作を行なう。モノの機能や属性を読み替え、再構成して関係性や価値を反転させたり、経験や記憶を新たなコンテクストで再生させる。主に音や文字，時間を題材に作品を制作。
http://www.lyt.jp/

キュレーター・プロフィール

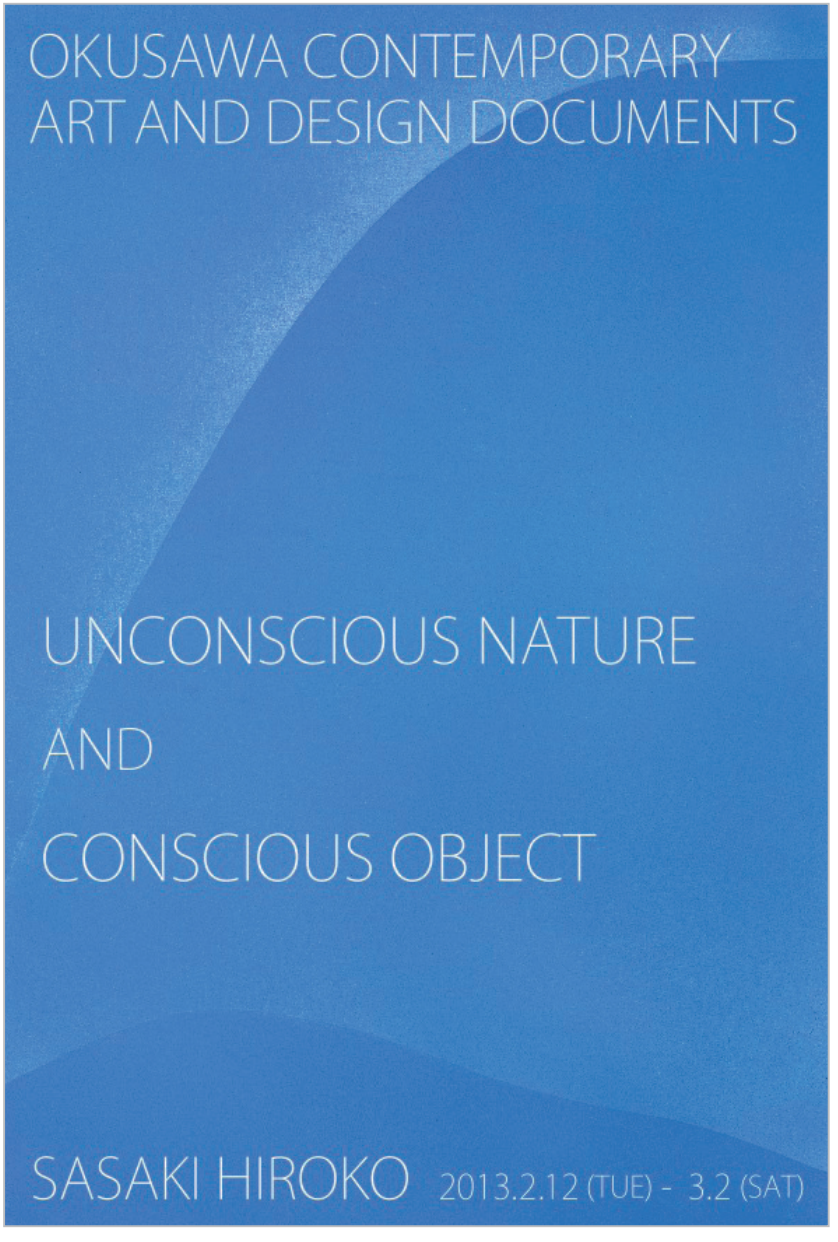
楠見清（くすみ・きよし）　1963年生まれ。美術編集者／評論家。『美術手帖』編集長を経て現在首都大学准教授。2008年「Krazy!」展（バンクーバー・アート・ギャラリー）コキュレーター。共著『現代アート事典』、『絵本の事典』ほか。著書『ロックの美術館』（シンコーミュージック）2013年春刊行予定。

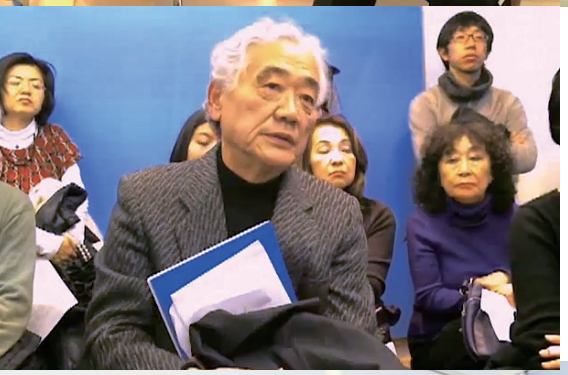
10

UNCONSCIOUS NATURE
AND
CONSCIOUS OBJECT

2013.1.18 fri - 2.9 sat

佐々木宏子





UNCONSCIOUS NATURE AND CONSCIOUS OBJECT 展　プレスリリース

UNCONSCIOUS NATURE AND CONSCIOUS OBJECT は佐々木宏子がフォンタナの「空間概念」有から無に対して「青のあいだ」無から有を1966年から一貫して探究してきた。
最近では海外の美術館館長や美術関係者又国内外の宗教人そして社会の先端的な存在の人々が関心を寄せている。
1972年の「青・玄」で完成したが、1977年には初個展で「青のあいだ」の作品群と小論文「青の精神」を発表している。今展はその「青のあいだ」150号平面作品を展示する。
佐々木は美術と音楽と科学は同じ構造であると考えている。
2005年、現代音楽家ピエール・ブーレーズとミーティングをして「無意識な自然と意識的なもの」と「意志と偶然」が同じ構造であることをブーレーズ本人と確認した。ものの捉え方がマクロ的にミクロ、ナノ的になればなるほど均一化するのではなく個が重要となる。ブーレーズはどんな微音もマクロな音も粒立ちしなければならないと、ブライアン・イーノはテクスチャーと、そして佐々木はマチエルの絵具顔料の粒立ちを重要視している。
深い精神が簡潔な空間を現出し、簡潔な空間こそが深い精神を現出させると考える。
佐々木が1年間限定で10回の企画展を監修したのはOKUSAWA CONTEMPORARY ART AND DESIGN DOCUMENTSでそのことを形にして提示したいとの思いであった。
なによりも一流の芸術に触れさせたいと潜在意識に残る6才児から直感力の優れた小学低学年生などにクオリティの高い過不足のない展示で現代美術に接してもらいたい。現代美術家として未来に対して微力でも責任を果たしたいと云う活動の目的が伝わり、多くの共感者と協力者を得ることが出来た。
小さな空間のOKUSAWA DOCUMENTS の点から拡散するエネルギーが感じられた。

UNCONSCIOUS NATURE AND CONSCIOUS OBJECT
佐々木宏子
2013. 2/12(火)-3/2(土)

場所　〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 3-30-7 1F
東急目黒線奥沢駅下車徒歩2分・自由が丘駅徒歩6分
開場　火ー土　12:00 ～ 18:00　日月祝休み

ギャラリートーク　2月23日(土)　ユーストリームにてLIVE 配信
佐々木宏子 (現代美術家)

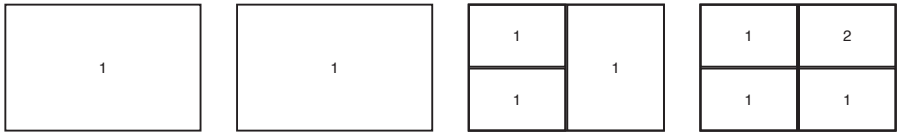
須磨久善(心臓外科医) × 佐々木宏子(現代美術家)

WEBサイト http://www.okusawa-documents.com
E-mail info@okusawa-documents.com

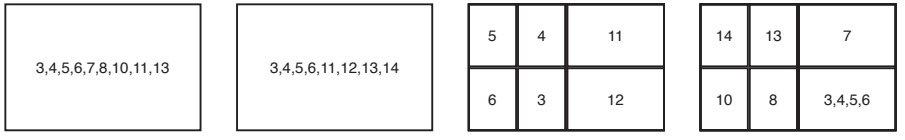
企画運営　OKUSAWA-CADD 実行委員会
後援　世田谷区教育委員会
特別協力　一般財団法人佐々木宏子財団
空間構成　佐々木理趣
監修　佐々木宏子
協賛　㈱クサカベ ㈱山田写真製版所 ㈱AWP ㈱ハートランド住宅販売 ㈲田邊電気商会
㈱グランツ ㈲TOP-ART ㈱PHARMA BDL 久岡皮膚クリニック DE SIMONE木畑亭

付録 - 写真レイアウト図（図中の番号は展示リストに対応しています。）

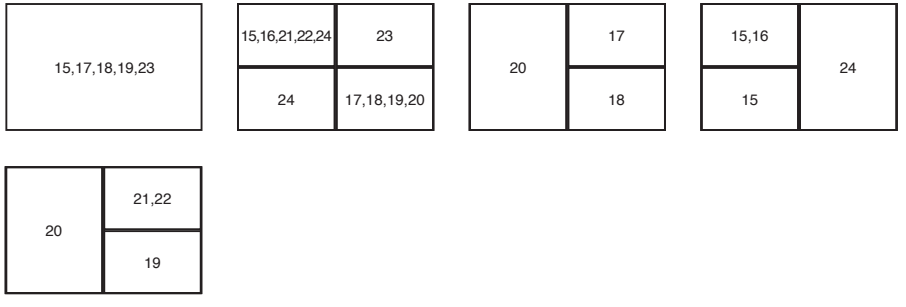
01 ARCHITECTURE – Okusawa Station



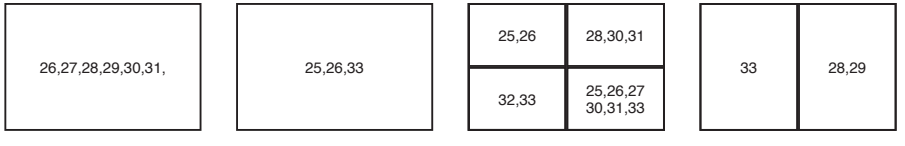
02 SCULPTURE



03 ESPRESSIONE NUOVA



04 ARCHITECTURE PHOTO



05 POSTER

35,36,37,39,40,45

43,44,46,47,48,49,51,52

39,40 | 41,42

35,36,37 | 52
45,46 | 44,47,48,49,51

38 | ,43,44,51

06 INDUSTRIAL DESIGN

53,54,55,56,60,61,62,63,64
65,67,68,70

53,54,56,61,66,69,70,71,72
73

60 | 57
55

53,56 | 69,71

67,68 | 72
70 | 72

64 | 65
65

63 | 62 | 66
61

07 ARCHITECTURE

75,77,78,79,80,81,82,83,91
92,93,94

77,78,79,80
81,82,83,84
85,93,95,96 | 86,87,88

89,90 | 91,92

77 | 78,79,80

81 | 82,83,84
81 | 77,81,93

93 | 94
95

95,96 | 74
77,81

08 BOOK DESIGN ※作品多数のため省略

09 DIGITAL ART

212,213,215,216

217,218,221,222,223

212,215,216
220 | 219,220
218 | 219,220

220 | 221,222,223
218

217 | 213

10 UNCONSCIOUS NATURE AND CONSCIOUS OBJECT

224,225,226,227

224,225,228

224,225

228

226,227

227 | 228
225 | 227

OKUSAWA CONTEMPORARY ART AND DESIGN DOCUMENTS
展示リスト

第１回展 ARCHITECTURE-Okusawa Station
1. 市川加織 Okusawa Station
2. 市川加織

第２回展 SCULPTURE
3. 永井一正 , 立体Ａ ステンレススチール ,1980
4. 永井一正 , 立体Ｂ ステンレススチール , 1982
5. 永井一正 , 立体Ｃ ステンレススチール , 1984 永井一正
6. 永井一正 , 立体Ｄ ステンレススチール , 黒御影石 永井一正
7. 永井一正 , 版画 作品Ｅ紙 ,1968
8. 佐々木宏子 ,CURVE Ⅱ -Glass ガラス真鍮クロムメッキ ,1976
9. 佐々木宏子 ,Work Ⅲ -Glass ガラス真鍮 ,1993
10. 佐々木宏子 ,Curve- Marble 大理石真鍮 ,2011
11. 佐藤忠 ,Untitled#59 ,W150,D23,H23 鉄（耐候性鋼板）錆 ,2010
12. 佐藤忠 ,Untitled#62,W50,D50,H24 鉄（耐候性鋼板）錆 ,2011
13. 佐藤忠 ,Red Game #11, 2011
14. 佐藤忠 ,Red Game #16 , 2011

第３回展 ESPRESSIONE NUOVA
15. 吉江麗子 , 空の中のピンクチューリップ号 , 木材 190 × 123 × 20m,2008
16. 吉江麗子 , 夢見る青い果実 , 木材 194 × 130 × 20cn,2007
17. 戸村浩 ,Move Form Dodecahedron
18. 戸村浩 , 208 Pentagrams 5 芒星・クロ 7/30,385 × 360mm, silk print,1998
19. 高間夏樹「もしゃ」,36 × 31.5cm , 2011
20. 佐々木宏子 ,「ばさら」, ガラス + 真鍮 ,2012
21. 浜田涼 ,「medium01」, 写真 archival pigment print, 432 × 650mm,2012
22. 浜田涼 ,「medium02」, 写真 archival pigment print,32 × 650mm,2012
23. 浜田涼 , m 23_1DSC_0453 , 写真 archival pigment print,192.8 × 290mm × 2 ,2012
24. 小原典子 ,LOTUSLAND , 脂・蓄光顔料・転写シート , 写真パネル 42 × 29.7cm, 実物 60 × 60cm,2011

第４回展 ARCHITECTURE PHOTO
25.,Le Corbusier, タツーレット
26.Le Corbusier, ロンシャン
27.Le Corbusier, カップマルタン
28.Renzo Piano, ジェノバ港都市計画
29.Renzo Piano, リンゴット・フィアット
30.Renzo Piano, リヨン国際都市現代美術館
31.Renzo Piano, ローマ , オーディトリュウム
32.Jean Nouvel, ルッツエルン KKL
33.Jean Nouvel, バルセロナ
34.Jean Nouvel, リヨン , オペラ座

第５回展 POSTER
35. 永井一正 ,「 LIFE 」, B1 , THE MUSUM OF ART TOYAMA
36. 永井一正 ,「LIFE 」, B1 ,THE MUSUM OF ART TOYAMA
37. 永井一正 ,「LIFE」, B1, THE MUSUM OF ART TOYAMA
38. 永井一正 ,「デザインライフ」,B1,
39. 田中一光 ,「A centennial Exhibitio SALVATORE FERRAGAMO 」,B1
40. 田中一光 ,「The New Spirit of Japanese Design: Print」,B1,
41. 勝井三雄 ,「光の様態・勝井三雄展」,B1, 2008
42. 勝井三雄 ,「JIDA 60 th」,B1
43. 浅葉克己 ,「デザイン維新だ。浅葉克己展」,B1
44. 浅葉克己 ,「バウハウス」, B1
45. 佐藤卓 ,「国立科学博物館」,B 倍 ,2012
46. 佐藤卓 ,「縄文人展 国立科学博物館」,B1,2012
47. 合川通子 ,「Kubota Shigeko：Vieo Installation」展原美術館 ,B2, 1992
48. 合川通子 ,「佐々木宏子展＜青のあいだ＞ー無意識的な自然と意識的なものー」,B1, 2005
49. 合川通子 ,「建築家グンナール・アスプルンドー癒しのランドスケープー」,B2, 2006
50. 花牟禮亜聖 ,「IFHE 国際家政学会ポスター 」,B2, 2004
51. 花牟禮亜聖 , CONCERTO OPERISTIOCO DELLA Opera Association Toscanini , B2 , 2009
52.Henri Matisse,「DESSINS RECENTS DE H・MATISSE」GALERIE MAEGHT ,1951,

第６回展 INDUSTRIAL
53.Arne Jacobsen , アント・チェア３本脚 , 1952
54.Arne Jacobsen , アント・チェア４本脚 ,1952
55. 柳 宗理 , バタフライ・スツール , 天童木工 ,1957
56 柳 宗理 , チェア 天童木工
57. 柳 宗理 , カトラリー（佐藤商事）
58. 柳 宗理 , ミルクピッチャー , シュガーポット
59. 柳 宗理 , ㈱クサカベのロゴマーク
60. 柳 宗理 , 年賀状
61.ISSEY MIYAKE , プリーツ・プリーズ ,1993
62. ISSEY MIYAKE ,A-POC ,1998
63. ISSEY MIYAKE
64. 永井一正 , 時計
65. 永井一正 ,HOUEN 有田陶器
66. 佐々木宏子 Marble print industry of Germany (Franz Kohl)
67.SIXINCH, ROBLOCK design by Pieter Jamart
68.SIXINCH, THE BENCH design by Pieter Jamart
69.SIXINCH, ROCKING CHAIR LED light module-rgb5050 type-remote control-14 programs-dali con design by Rainer Mutsch
70.SIXINCH,ROCK ELEMENTS design by Rainer Mutsch
71.SIXINCH ,写真パネル PUZZLE design by Pieter Jamart, ROCKING CHAIR , design by Rainer Mutsch, S1 design by Pieter Jamart project for SIXINCH design by Rainer Mutsch
72. cervelo, P2 ロードバイク
73.cervelo, P2 ロードバイク

第７回展 ARCHITECTURE
74.Le Corbusier サヴォア邸 ,1929
75. 前川國男とル・コルビュジエ , 第８回 CIAM ロンドン大会で再会 列車内にて ,1951
76. 前川國男とル・コルビュジエ , 前川建築設計事務所に立ち寄る 吉阪隆正随行 , 1955
77. 前川國男 , トロント市庁舎 模型 国際競技設計応募案 , 1958
78. 前川國男 , 東京文化会館竣工式用写真パネル ,1961
79. 前川國男 , 製図室にて 写真 ,1970
80. Le Corbusier, 図面入りポスター サヴォア邸で購入

81. 鈴木恂 , 立体と球体・内と外 ,50cm × 50cm × 50cm,「雲洞庵仏舎利堂 UNM7609」
82. 鈴木恂 ,drawingA 「雲洞庵仏舎利堂 UNM7609」, A1,1976
83. 鈴木恂 ,drawingB パラディオへのオマージュ ,A1,1976
84. 鈴木恂 , 写真「雲洞庵仏舎利堂 UNM7609」,A1
85. 鈴木恂 , 写真「雲洞庵仏舎利堂 UNM7609」,A1
86. 濱口オサミ ,Y-bldg Prog-F ,2012
87. 濱口オサミ , 模型
88. 濱口オサミ , パネル
89. 大沢悟郎 , 成長する家 1953 年ー 1992,CADD せたがや住宅賞最優秀賞
90. 大沢悟郎 , 成長する家 , 模型
91., 森内忠良 ,[自然を有効活用した、雪国の壁 付け太陽光発電装置付住宅] グッドデザイン賞 , 2012
92. 森内忠良 , 模型 [雪国の壁付け太陽光発電装置住宅],2012
93. 齋藤繁一 ,threshhold 2012, 立体 300x345x360 ミリ木・金属・プラスチック
94. 齋藤繁一 , threshhold 2012, ドローイング
95, 佐々木宏子 , 模型「アトリエ + 屋上菜果園」基本設計 , 1999-2000
96. 佐々木宏子 ,「屋上菜果園」写真パネル

第 8 回 BOOK DESIGN
97.Paul Klee, Notebooks Volume 1 The thinking eye,Paul Klee ＊
98.Paul Klee,Notebooks Volume 2 The nature of nature,Paul Klee
99.bauhaus , musée national d'art moderne,1969 ＊
100. Fontana, luce e colore, Skira ＊
101.Fontana, Tomo 1・2 Lucio Fontana
102.MORRIS LOUIS,Mchael Fried ＊
103.Lean Dubuffet, Max Loreau ＊
104.Floriege des amours de ronsard, Matisse ＊
105.Matisse Paper Cutouts,Jean Guichard~Meili ＊
106.Henri Matisse. roman 1・ 2 ,Aragon
107.Piet Mondrian, Galerie Beyeler BASEL ＊
108.Vasarely 2・3 , Editions du Griffon Neuchatel ＊
109.Picasso 1・2, Casten-Peter Warncker ＊
110. 永井一正デザインライフ , 六耀社
112. 生命のうた , 永井一正
113.ggg books, 永井一正
114. つくることばいきることば , 永井一正 , 六耀社
115. ● gq,1972/1,1973/3/4 ,1974/5/6/7,1974/6 ＊
116.Calder Bruzeau・Masson ＊
117. デザイン 柳宗理の作品と考え , 柳宗理 , 用美社
118. 柳宗理デザイン , セゾン美術館
119. 菅井汲 , 美術出版社＊
120.Frank Stella , Rubin The Museum of Modern Art
121.Naum Gabo, Lund Humphries ＊
122.Max Bill,abc edition zurich ＊
123.Kazu Wakita Pferde, 2 冊＊
124. 脇田和作品集 , 随想集 え・ひと・こと , 脇田和美術館
125. おだんごぱん脇田和画 , 福音館書店
126. 時空の積木 , 戸村浩 , 日本評論社
127. 次元の中の形たち , 戸村浩 , 日本評論社
128. 基本の形態の構造 立方体はブドウ酒の味がする , 戸村浩 , 美術出版社 ＊
129.Kunst der sechziger Jahre 5. erweiterte Auflage ＊
130. 小さな家 , ル・コルビュジエ , 集文社
131.La Tourette Un couvent de Le Corbusier avec Iannis XENAKIS Pierre Boulais Luc Moreau ＊
132.Louics I. kahn , The Idea of Order, Birkhauser ＊
133.Shu Takahashi 30anni a Roma, Fratelli Palombi Editori ＊
134.Sonia Delaunay La Moderne , うらわ美術館＊
135. Man Ray, 南天子画廊出版部＊
136.Over The Rainbow Ay-o 虹の彼方に , 福井県立美術館＊
137. リチャード・ロング山行水行 , 淡交社
138. 多田美波 , 多田美波研究所
139.「時」を生きる イタリア・デザイン , 佐藤和子 ,TBS ブルタニカ
140. アルキミア 終わりなきイラリア・デザイン , 編著 佐藤和子 , 監修 アレッサンドロ・メンディーニ 六耀社 ＊
141. 天幕 , 鈴木恂 AMS
142. 鈴木恂＋ AMS 建築集 鈴木恂 AMS ＊
143. 回廊 , 鈴木恂 , 中央公論美術出版＊
144. 風景の狩人 建築家の視野 , 鈴木恂 , 彰国社
145.Ego no ki , 市川勝弘 , 六耀社＊
146. Fukushima 福島県双葉郡楢葉町 1998-2006 , 市川勝弘
147. Goma, 市川勝弘 ＊
148. アリゾナとカチナドール , 猪熊弦一郎 , 求龍堂
149. 物 物 , 猪熊弦一郎 , ブックピーク＊
150. 現代美術と禅 , 佐々木宏子 ,2010, 美術出版社
151. SASAKI HIROKO, 佐々木宏子 ,1999, 美術出版社＊
152. 佐々木宏子 HIROKO SASAKI, 佐々木宏子 ,1977, 美術出版デザインセンター ＊
153. 雲の峰 鮭の川 , 装丁佐々木宏子 , ブルース・ブラウン , 新潮社＊
154. おかあさんのあんでくれたぼうし , 大澤昌介 , 岩波の子どもの本
155. SHOSUKE OSAWA , 大沢昌介 , S.O.88 会
156. 点・線・面 ―抽象芸術の基礎―,Kandinsky , 美術出版社＊
157. 抽象芸術論 ―芸術における精神的なもの―,Kandinsky, 美術出版社
158. 芸術と芸術家 ―ある抽象画家の思索と記録― Kandinsky 美術出版社＊
159. カンディンスキーの回想 ,4 カンディンスキー著作 ,Kandinsky, 美術出版社
160. MARK ROTHKO, 川村記念美術館 , 淡交社＊
161.Odilon Redon Pstels ,Roseline Bacou ＊
162.BRUNO MUNARI, Sivana Editoriale ＊
163.BURUNO MUNARI あの手この手 , 朝日新聞社＊
164. ● QUADRUM, 1/7/8/14/18/19
165. ● XX siècle, agamu japan amerrira, 13 冊
166. ● domus ,1968 3 冊 ,1969 2 冊 ,1972 2 冊 ,1990 2007 合計 9 冊 ,domus ＊
167. ● das kunstwerk,1979 2 冊 ,1980 2 冊＊
168. ● au jour d'hui 1960 1963 ＊
169. ● art international ＊
170. 道具と機械の本 ,David Macauly デビッド・マコーレーイ , 岩波書店
171. 都市 , ーローマ人はどのようにして都市をつくったかー ,David Macauly デビッド・マコーレイ , 岩波書店
172. ワーズ・ワード絵でひく英和辞典 , ジャンークロード・コルベイユ+アリアン・アーシャンボ , 同朋舎
173. 英和ビジュアルディクショナリー分解博物館 , 同朋舎
174. クロスセション輪切り図館 有名な 1 8 の建物や乗り物の内部を見る , スティーヴン・ピースティー , 岩波書店
175. DRAWINGS 現代建築家ドローイング集成 , グラフィック社
176. 紋章 , 伊藤幸作 , 美術出版社
177.GA JAPAN 60

178. MUSEO DEL NOBECENTO 900, Electa
179.KLEIN, Hannah Weitemeier,TASCHEN
180. アメリカン・ダンス　ナウ　モダンダンス＆ポスト・モダンダンス, 市川雅 ,PARUCO
181. 美術手帖 2003 , 美術出版社
182. みづえ 1991 季刊 NO 958, 美術出版社
183. 芸術新潮 1977 7月号 , 新潮社
184.Tadao Ando 3 Inside Japan ,TOTO 出版
185.STUDIO TALK 15人の建築家の物語 , インタビュー：二川由夫 ,GA
186.KAWABATA IN NEW YORK, ㈱コージー本舗　出版部
187. マティス 画家のノート , みすず書房
188. セザンヌ回想 , 編者　P.M. ドラン , ㈱淡交社
189. LIFE with PICASSO,F・ジロー＆C・レイク , 新潮社
190. 肉への慈悲 フランシス・ベイコン・インタビューデイヴィッド・シルヴェスター , 筑摩書房
191.PEGGY The Wayward Guggenheim, ジャクリーヌ・ボクラド・ウェルド , 文芸春秋社
192. 建築の前夜　前川國男文集 , 而立書房
193. ブーレーズ音楽論　徒弟の覚書 ,Pierre Boulez, 昌文社
194. クレーの絵と音楽 ,Pierre Boulez, 筑摩書房
195. 砂の女 , 安部公房 , 新潮社
196. 燃えつきた地図 , 安部公房 , 新潮社
197. 西欧人の原像 , 田渕安一 , 人文書院
198. 西欧素肌　ヨーロッパこころ , 田渕安一 , 新潮社
199. 二面の鏡 , 田渕安一 , 筑摩書房
200.nel mare, 花牟禮亜聖
201.IL QUADERNO DELLA SIGNORA LUCARELLI , 花牟禮亜聖
202.PROFESSIONAL AUDIO EQUIPENTS, 合川通子
203.HITOMI UCHIKURA , 合川通子
204. 幾何形体と自然　造形のたのしみ〝まるととしかく〟, 高橋英子
205. 脇田愛二郎　環境造形の技法 , 河出書房新社
206. AOIJIRO WAKITA, 脇田愛二郎 , ㈱アーテックス博進堂
207. 続パイプのけむり , 團伊玖磨 , 朝日新聞社
208.Junzo Yoshimura, 東京芸術大学
209. タイポグラフィ・タイプフェイスのいま 。デジタル時代の印刷文字 , 女子美術大学
210. 文化面から見た印刷表現技術 , 小嶋茂子・渡辺大之輔 , 凸版印刷株式会社
211.MENDI

第 9 回展DIGITAL ART
212.Brian Eno,MILLION PAINTINGS , 2006
213.Brian Eno,[WORKING BACKWARDS]the visual art of BRIAN ENO
214.Brian Eno,Scape ipad,iphone Apps 2012
215.Brian Eno & Peter Chilvers ,Bloom ipad,iphone Apps 2008
216.Brian Eno & Peter Chilvers Trope ipad,iphone Apps 2009
217. 土屋貴哉 , 精密作業 (パーフェクトジョブ)Perfect job, 2005
218. 土屋貴哉 ,one hundered plus one scrollers ,2012
219. 八木良太 , 机の下の海 Sea under the table ,2010
220. 八木良太 ,Mirror and Chair ,2010
221. 松蔭浩之 ,S.t.R. #001 - PUBLIC IMAGE LTD. / ALBUM, Photo print , 2013
222. 松蔭浩之 , S.t.R. #002 - YELLOW MAGIC OHRCHESTRA / × ∞MULTIPLIES , Photo print ,2013
223. 松蔭浩之 ,S.t.R. #003 - IAN MATTHEWS / IF YOU SAW THRO' MY EYES Photo print 2013

第 10 回展UNCONSCIOUS NATURE AND CONSCIOUS OBJECT

224. 佐々木宏子 , 青のあいだ ,2008 - Ⅰ L ,227 × 145cm
225. 佐々木宏子 , 青のあいだ ,2008 - Ⅰ R ,227 × 145cm
226. 佐々木宏子 , 青のあいだ ,2009 - Ⅱ L ,227 × 145cm
227. 佐々木宏子 , 青のあいだ ,2009 - Ⅱ R,227 × 145cm
228. 佐々木宏子 , 青のあいだ ,2011 - Ⅰ R ,145 × 227cm

OKUSAWA CONTEMPORARY ART AND DESIGN DOCUMENTS
2012 年 3 月 3 日ー 2013 年 3 月 2 日

企画運営	OKUSAWA-CADD 実行委員会
後援	世田谷区教育委員会
特別協力	一般財団法人佐々木宏子財団
展示協力	大日本印刷
	山田写真製版
	SIXINCH JAPN CO.
	前川建築設計事務所
	鈴木恂 +AMS
	濱口オサミ建築デザイン工房
	大沢悟郎建築アトリエ
	森内忠良建築設計事務所
	ソフトセル建築都市環境研究所
	イムラアートギャラリー
	ミズマアートギャラリー
	無人島プロダクション
	BEATINK Inc
	首都大学東京システムデザイン学部楠見研究室
空間構成	佐々木理趣
監修	佐々木宏子

世田谷区立奥沢小学校、八幡小学校及び地域のボランティアとして協力してくださった方々並びに展示に協力してくださったアーティストの方々に心からの謝意を表します。

OKUSAWA DOCUMENTS DIGITAL BOOK

発行日	初版　2013 年 12 月 31 日
発行者	OKUSAWA CONTEMPORARY ART AND DESIGN DOCUMENTS
	http://www.okusawa-documents.com/
	info@okusawa-documents.com
ディレクター	佐々木宏子
エディター	楠見清
制作	佐々木理趣
写真	市川勝弘
	佐々木理趣
英訳	長野美保
謝辞	Verl Adams

本書はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 改変禁止 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。
ライセンスの内容はhttp://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/でご確認下さい。
本書はOKUSAWA CONTEMPORARY ART AND DESIGN DOCUMENTSより無償で提供されています。
2013 OKUSAWA CONTEMPORARY ART AND DESIGN DOCUMENTS